

## ②経営実態調査

# I 調査概要

---

## 1. 調査目的

本調査は、新型コロナウイルス感染症が、商店街の景況感や消費者ニーズなどを与える変化及び商店街や来街者の実態を把握するため実施された「緊急商店街関連調査」のうち、個店の景況・経営課題・後継者状況等の経営実態を把握することを目的に実施した。

## 2. 調査の実施概要

- (1) 調査対象 市内商店街内店舗
- (2) 調査方法 郵送調査による配付・調査員による回収及び web 調査
- (3) 調査期間 令和 2 年 11 月～令和 3 年 2 月
- (4) 調査票配付数・回収数

調査票配付数	有効回収数	有効回収率
12,725	7,905	62.1%

### (5) 調査票の見方

- 図表中の構成比率は、小数点第 2 位以下を四捨五入している関係で、必ずしも 100.0%とはならないことがある。
- 複数回答の設問は、回答が 2 つ以上ありうるため、合計は 100.0%を超えることもある。
- 図表中の「N」とは回答件数の総数のことで、100.0%が何件の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- 回答が 5 以下のものに関しては参考値とし、原則コメントは省略している。
- 本調査の分析に際し、平成 21 年度に実施した「経営実態調査」と比較が可能なものに関し、経年比較を行っている。本文中『平成 21 年度調査』と表記のあるものについては、この調査を示している。

## Ⅱ 個店の属性

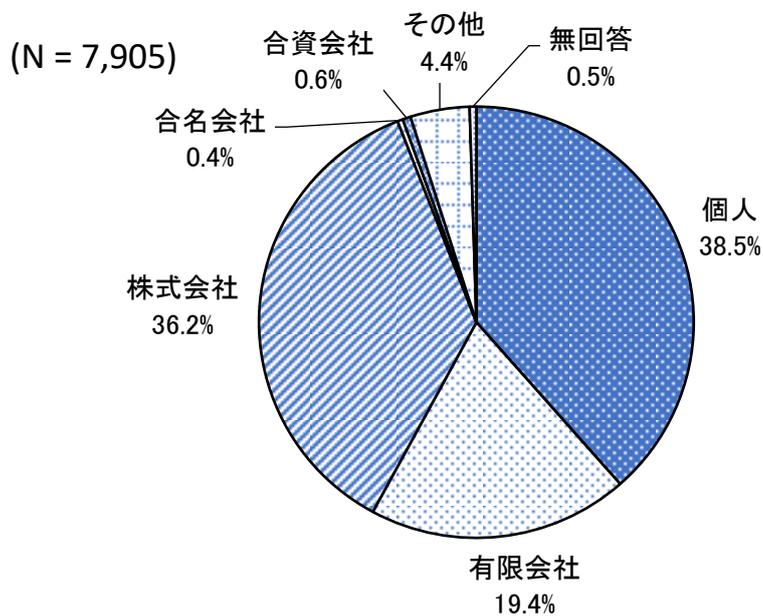
### 1. 個店の概要

#### (1) 組織形態 (問 1)

問 1 貴店の組織の形態について該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

【全体】

「個人」が38.5%と最も高く、次いで「株式会社」が36.2%、「有限会社」が19.4%となっている。

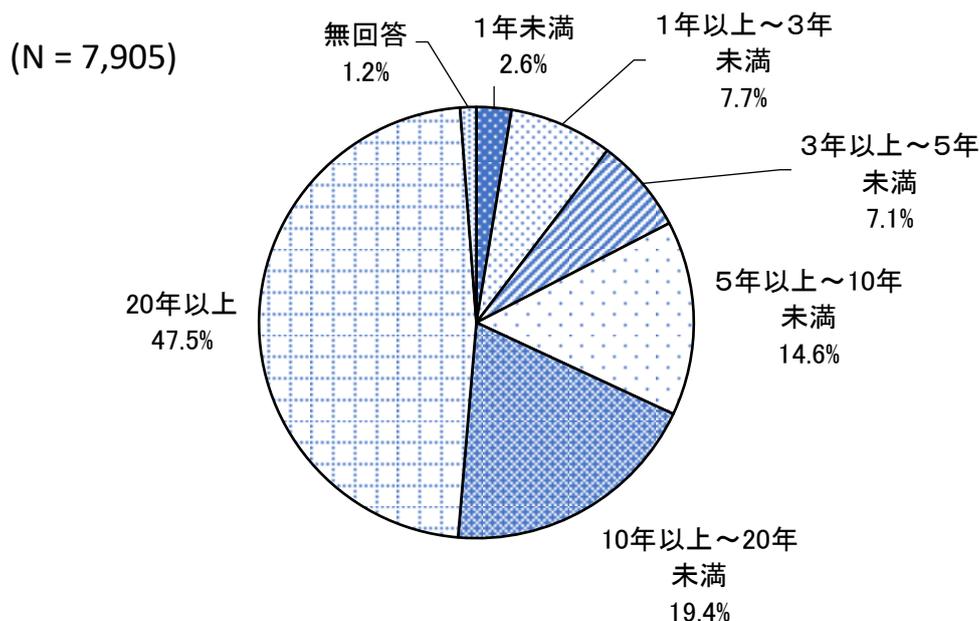


## (2) 営業年数 (問 6)

問 6 現商店街での営業年数について該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

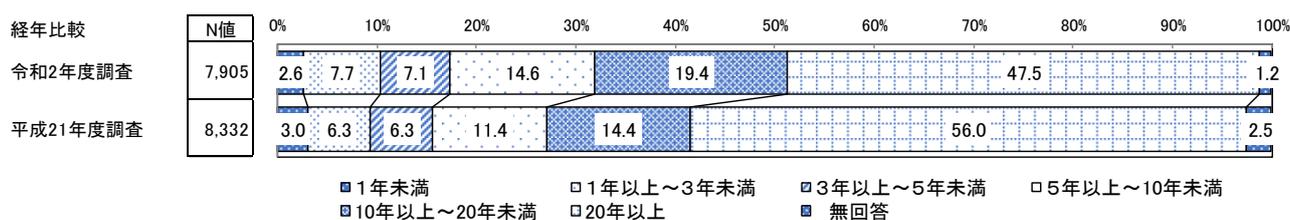
### 【全体】

「20年以上」が47.5%と最も高く、次いで「10年以上～20年未満」が19.4%、「5年以上～10年未満」が14.6%となっている。



### 【経年比較】

平成 21 年度調査と比較すると、「1年以上～3年未満」から「10年以上～20年未満」が増加傾向にある。

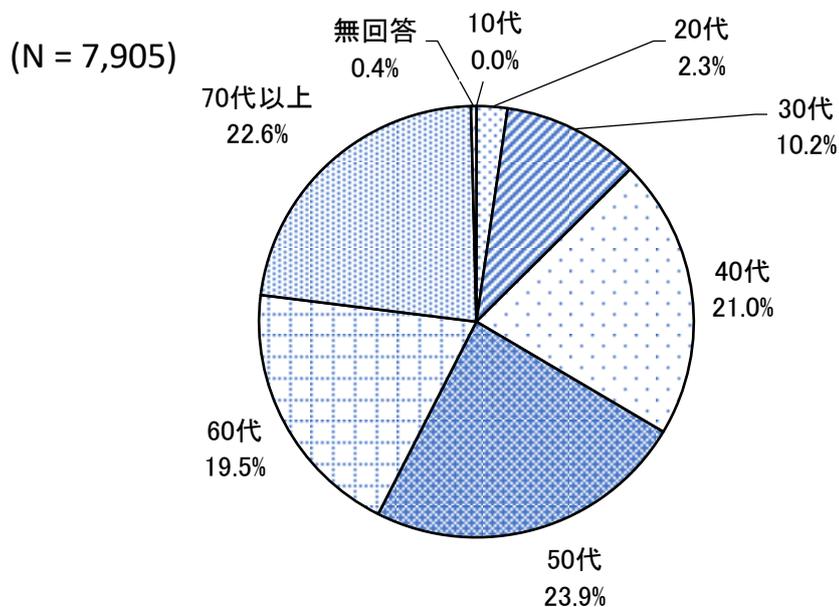


### (3) 経営者の年齢 (問 2)

問2 ご経営者（代表者または店長）の年代について該当するものに○をつけてください。（○は1つ）

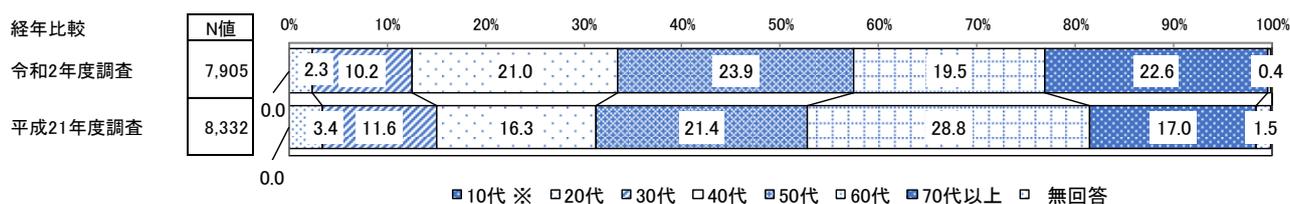
#### 【全体】

「50代」が23.9%と最も高く、次いで「70代以上」が22.6%、「40代」が21.0%となっている。



#### 【経年比較】

「60代」が減少し、「70代以上」が増加しており、平成21年度調査より経営者の高齢化が見受けられる。

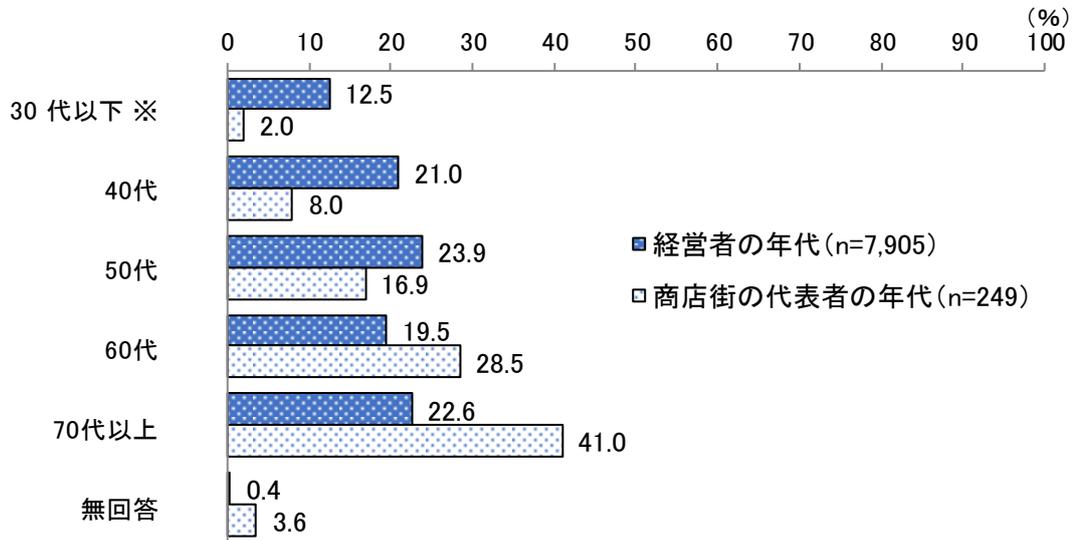


※ 「10代」の選択肢は、令和2年度調査で新設したが、該当は0件であった。

【商店街実態調査問3との比較】

経営者の年代は「50代」が最も高く、次いで「70代」・「40代」の順になっているが、その差は小さい。

一方、商店街の代表者の年代は年代が上がるごとに高くなっており、「70代以上」が41.0%と他の年代より大幅に高くなっている。



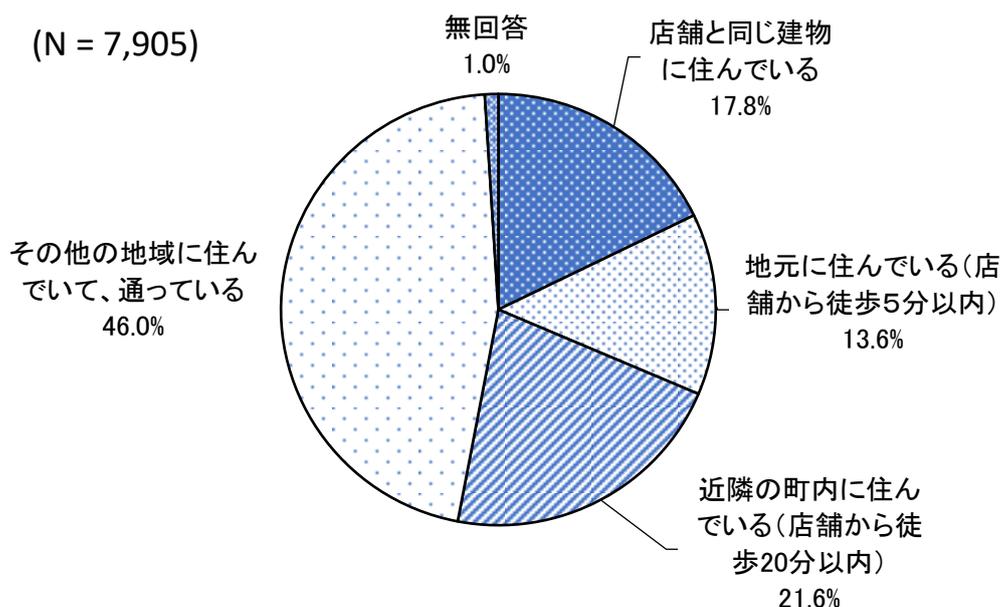
※ 経営実態調査の「10代」・「20代」・「30代」は、「30代以下」に合算して計上している。

#### (4) 経営者の居住地 (問3)

問3 ご経営者(代表者)のお住まいについて該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

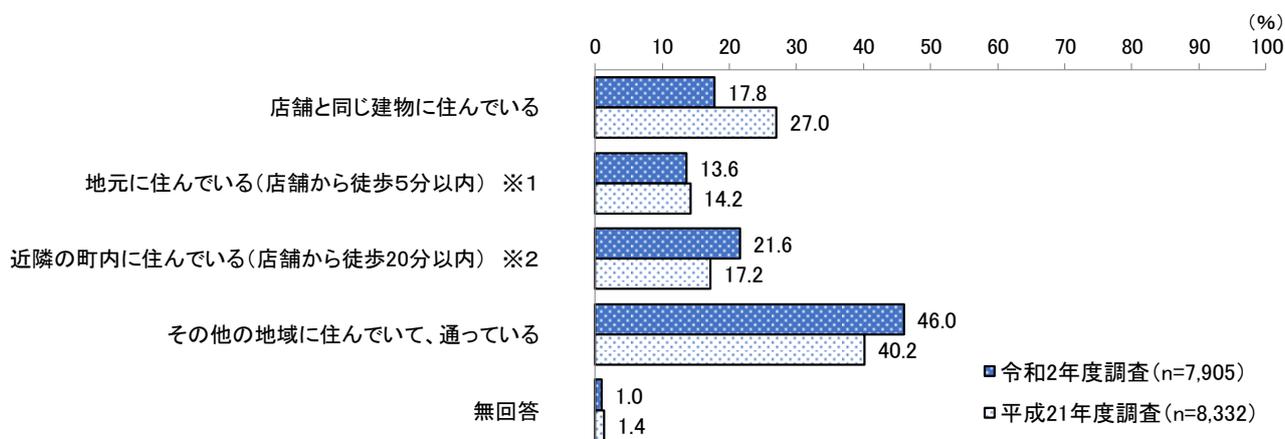
##### 【全体】

「その他の地域に住んでいて、通っている」が46.0%と最も高く、次いで「近隣の町内に住んでいる(店舗から徒歩20分以内)」が21.6%、「店舗と同じ建物に住んでいる」が17.8%となっている。



##### 【経年比較】

「店舗と同じ建物に住んでいる」が大きく減少し、「近隣の町内に住んでいる」・「その他の地域に住んでいて、通っている」が増加している。



※1 平成21年度調査での「地元に住んでいる」は令和2年度調査では「地元に住んでいる(店舗から徒歩5分以内)」として計上した。

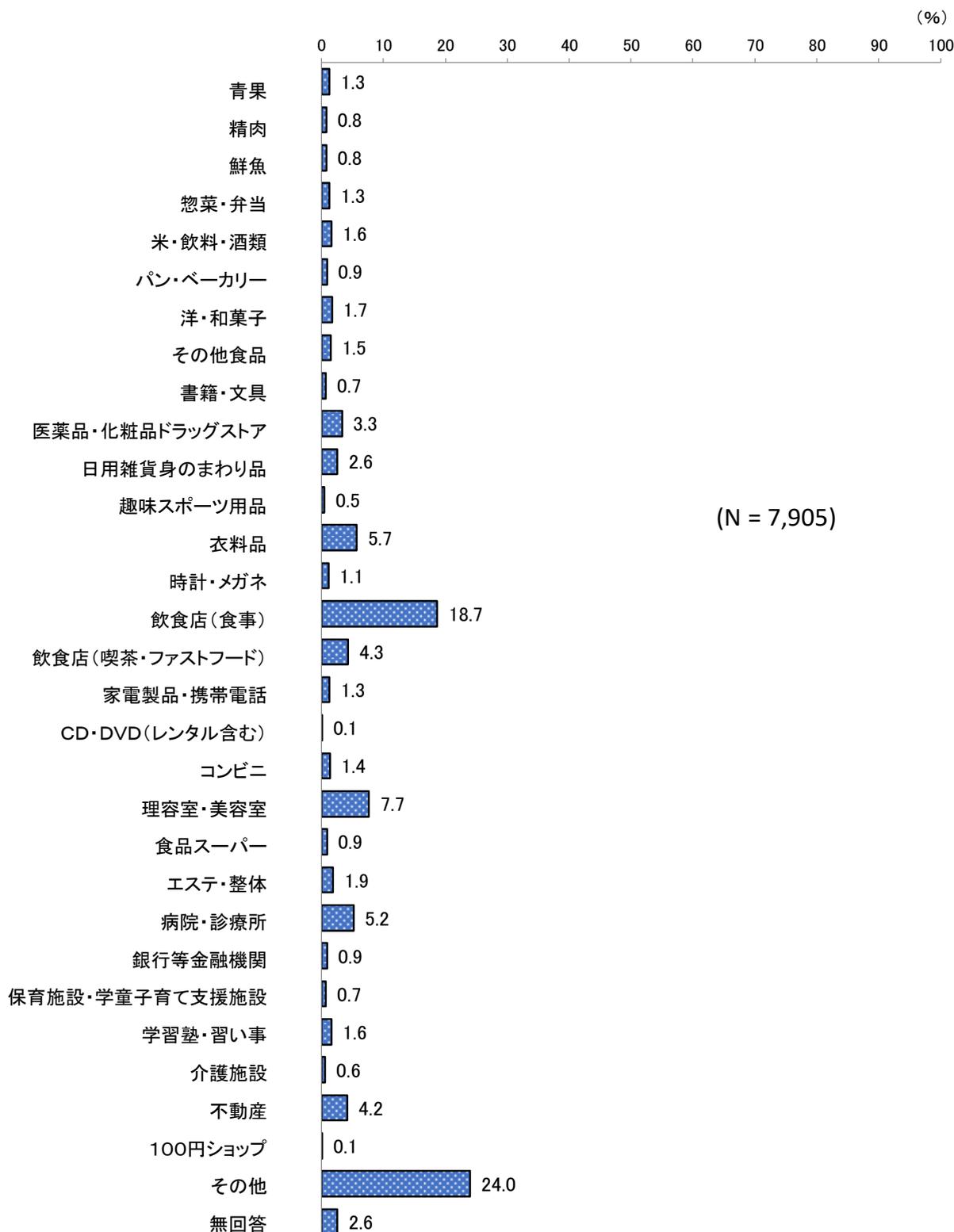
※2 平成21年度調査での「近隣の町内に住んでいる」は令和2年度調査では「近隣の町内に住んでいる(店舗から徒歩20分以内)」として計上した。

## (5) 主な業種・業態 (問 4)

問 4 貴店の主な業種・業態について該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

【全体】

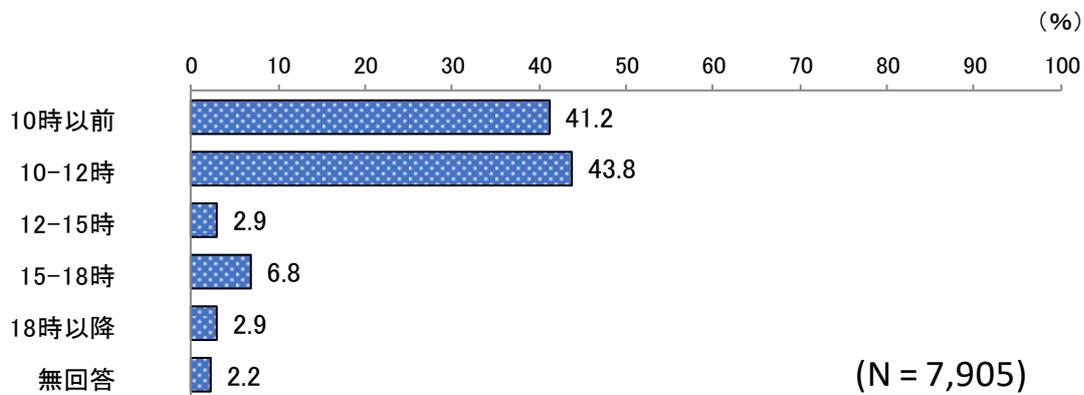
「飲食店（食事）」が 18.7%と最も高く、次いで「理容室・美容室」が 7.7%、「衣料品」が 5.7%となっている。



問5 貴店の本来の営業時間と定休日及び新型コロナウイルス感染症への対応をご記入ください。

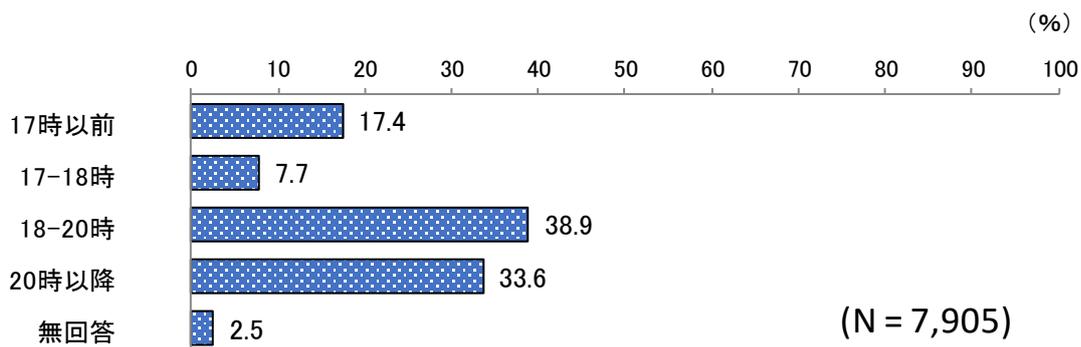
【本来の开店時間】

「10-12時」が43.8%と最も高く、次いで「10時以前」が41.2%、「15-18時」が6.8%となっている。



【本来の閉店時間】

「18-20時」が38.9%と最も高く、次いで「20時以降」が33.6%、「17時以前」が17.4%となっている。



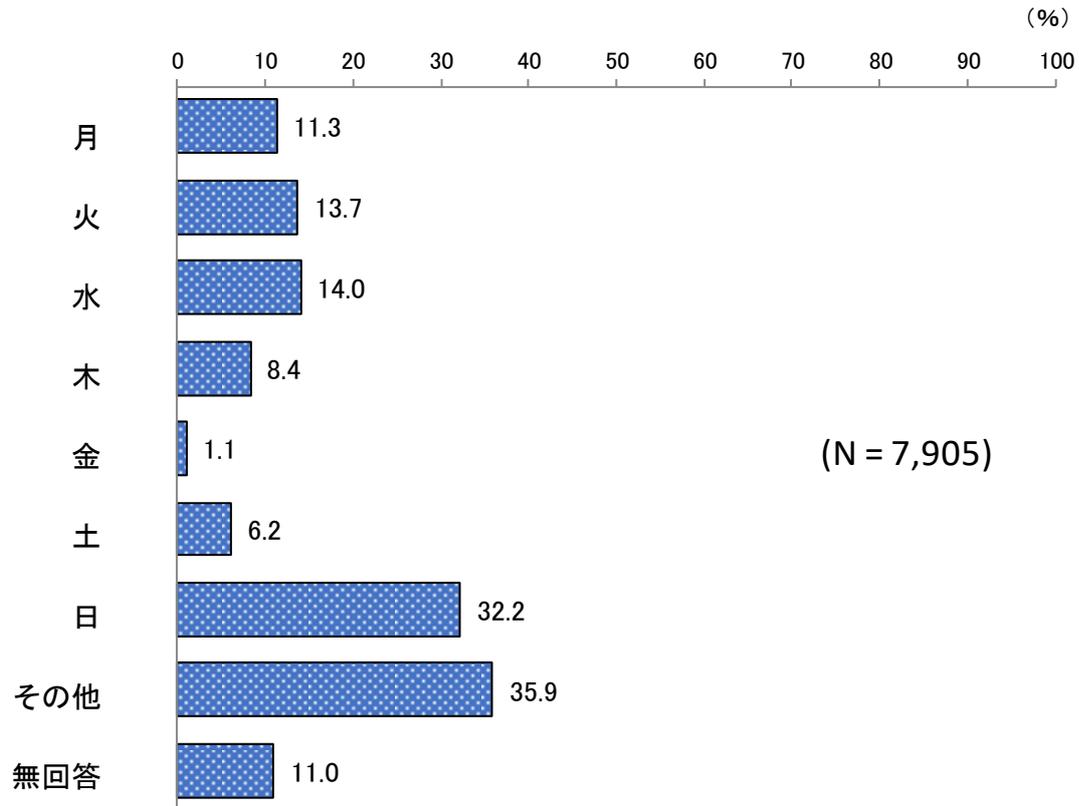
【現在休業中の場合】

全体 7905 件のうち「現在休業中である」は 96 件であった。

現在休業中 である	全 体
96	7905

【本来の定休日】

「その他」を除いて、「日」が 32.2%と最も高く、次いで「水」が 14.0%となっている。



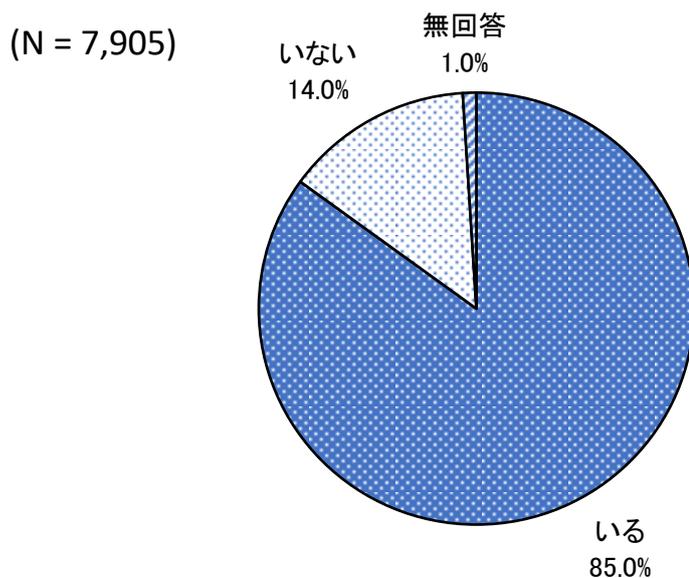
## 2. 従業員・後継者の状況

### (1) 従業員 (問7)

問7 貴店の代表者の方以外の従業員についてご記入ください。(○は1つ)

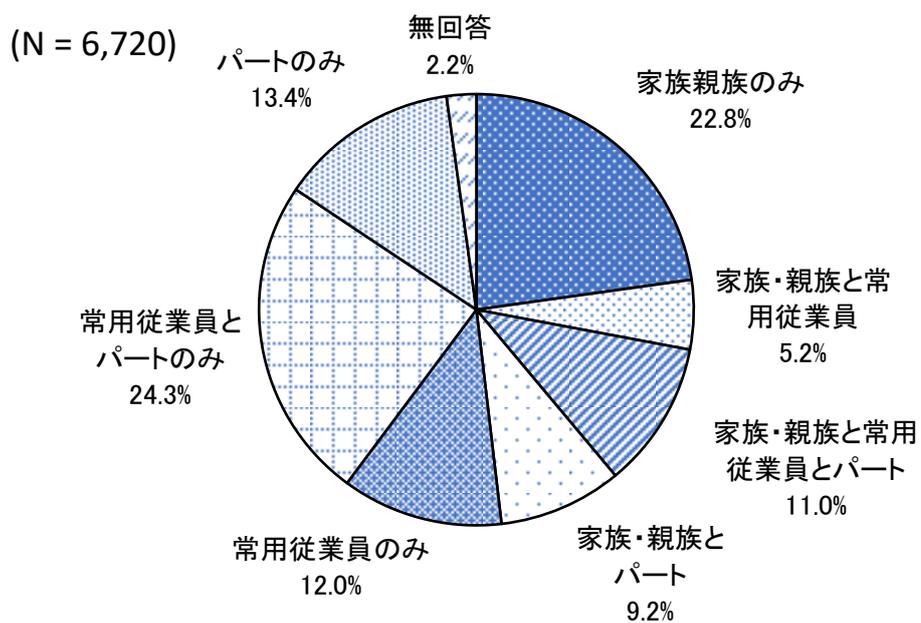
#### 【全体】

「いる」が85.0%と最も高く、次いで「いない」が14.0%となっている。



#### 【従業員の構成】

「常用従業員とパートのみ」が24.3%と最も高く、次いで「家族親族のみ」が22.8%、「パートのみ」が13.4%となっている。

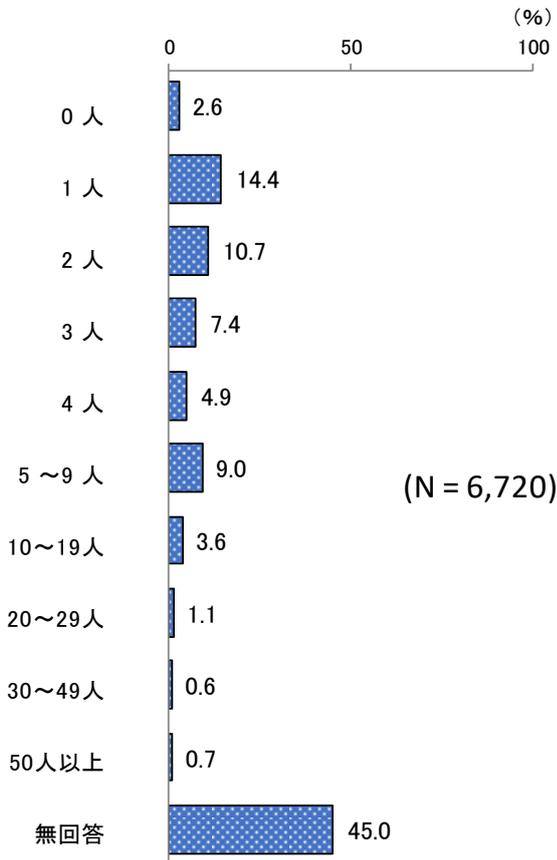


【常用従業員数、パート・アルバイト・派遣の人員規模】

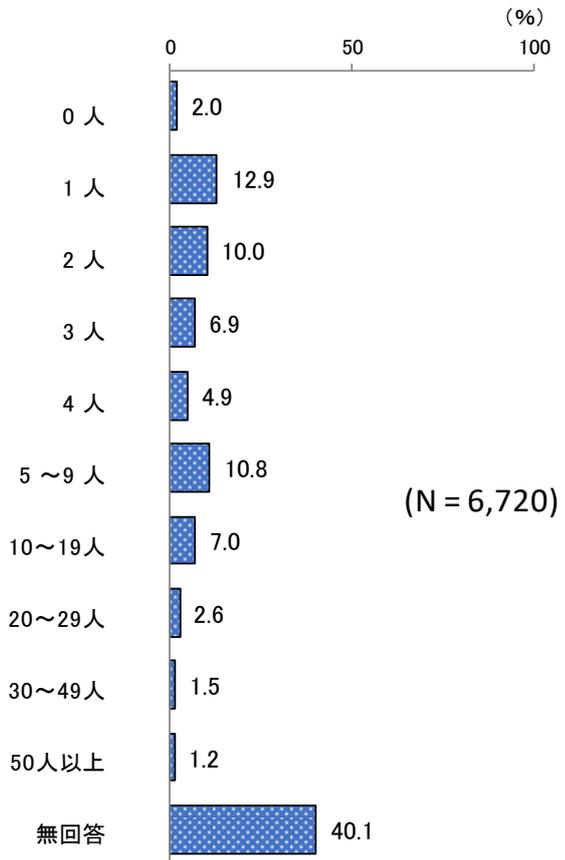
常用従業員数は「1人」が14.4%と最も高く、次いで「2人」が10.7%、「5～9人」が9.0%となっている。

パート・アルバイト・派遣は「1人」が12.9%と最も高く、次いで「5～9人」が10.8%、「2人」が10.0%となっている。

(常用従業員数)



(パート・アルバイト・派遣)

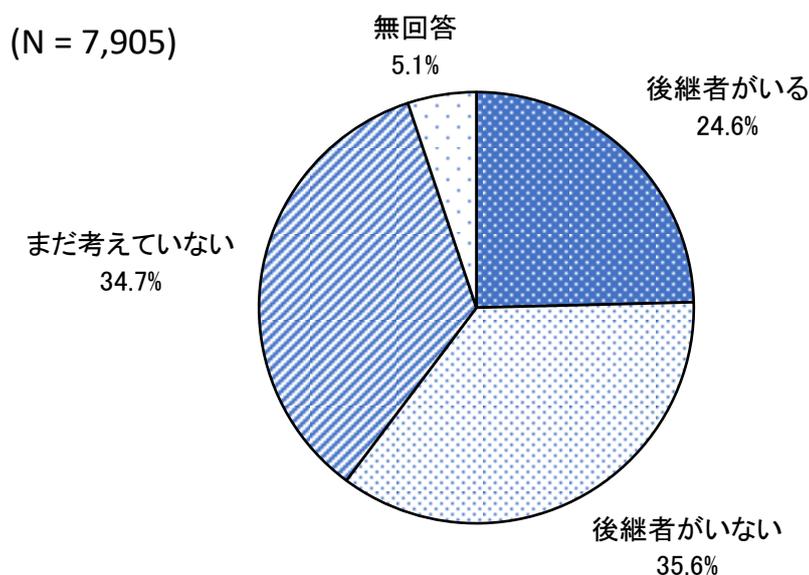


## (2) 後継者 (問 8～問 9)

問 8 貴店の後継者の有無についてご記入ください。(○は1つ)

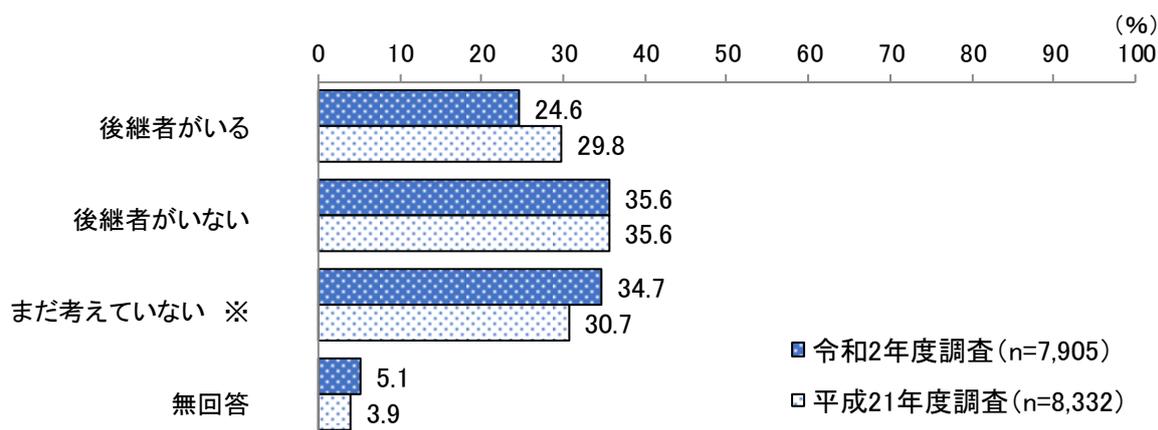
### 【全体】

「後継者がいない」が 35.6%と最も高く、次いで「まだ考えていない」が 34.7%、「後継者がいる」が 24.6%となっている。



### 【経年比較】

「後継者がいる」が減少、「まだ考えていない」が増加している。

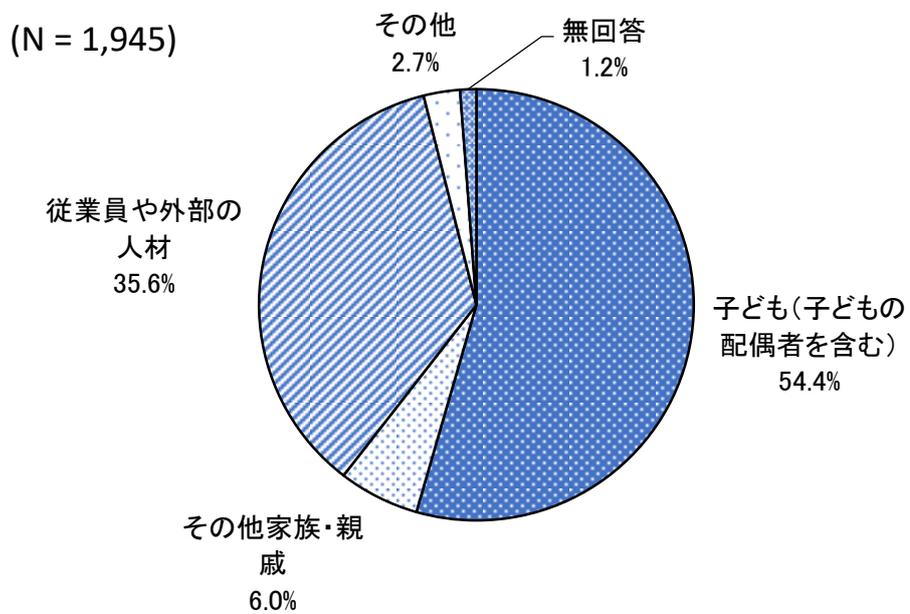


※ 平成 21 年度調査での「わからない」は令和 2 年度調査では「まだ考えていない」として計上した。

問9 【問8で①とお答えになった方にお尋ねします。】貴店の後継者はどのような方ですか？（○は1つ）

【全体】

「子ども（子どもの配偶者を含む）」が54.4%と最も高く、次いで「従業員や外部の人材」が35.6%、「その他家族・親戚」が6.0%となっている。

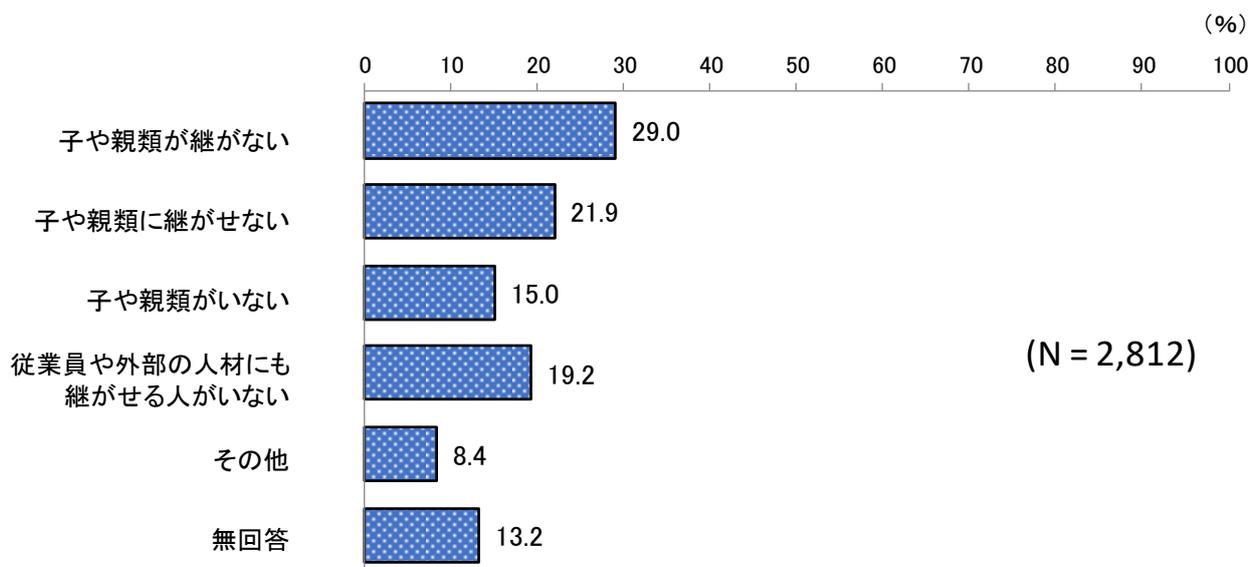


### (3) 後継者の不在理由と後継者不在店舗の展望 (問 10)

問 10 【問 8 で②とお答えになった方にお尋ねします。】後継者がいない理由と貴店の今後について、該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

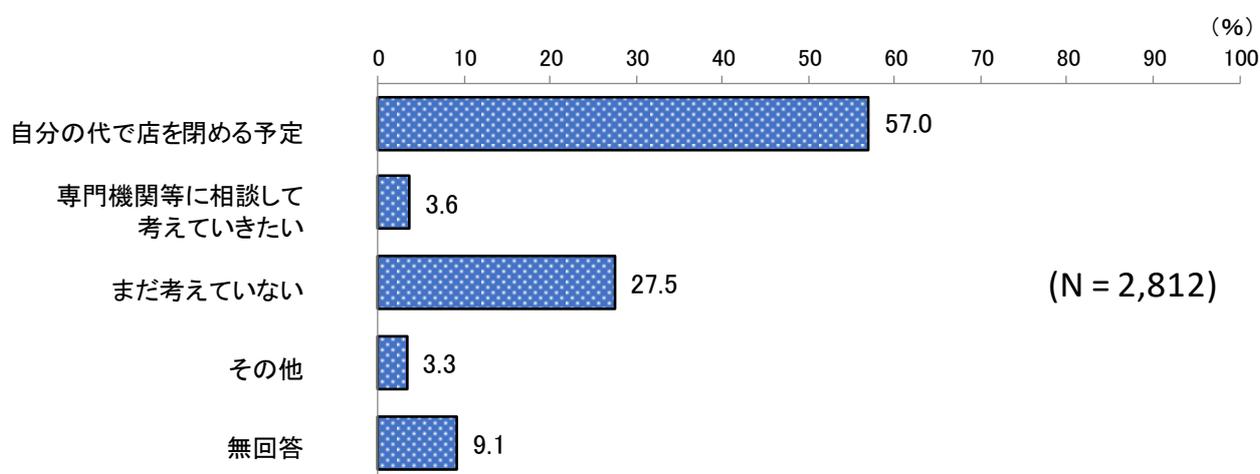
#### 【後継者がいない理由】

「子や親類が継がない」が 29.0%と最も高く、次いで「子や親類に継がせない」が 21.9%、「従業員や外部の人材にも継がせる人がいない」が 19.2%となっている。



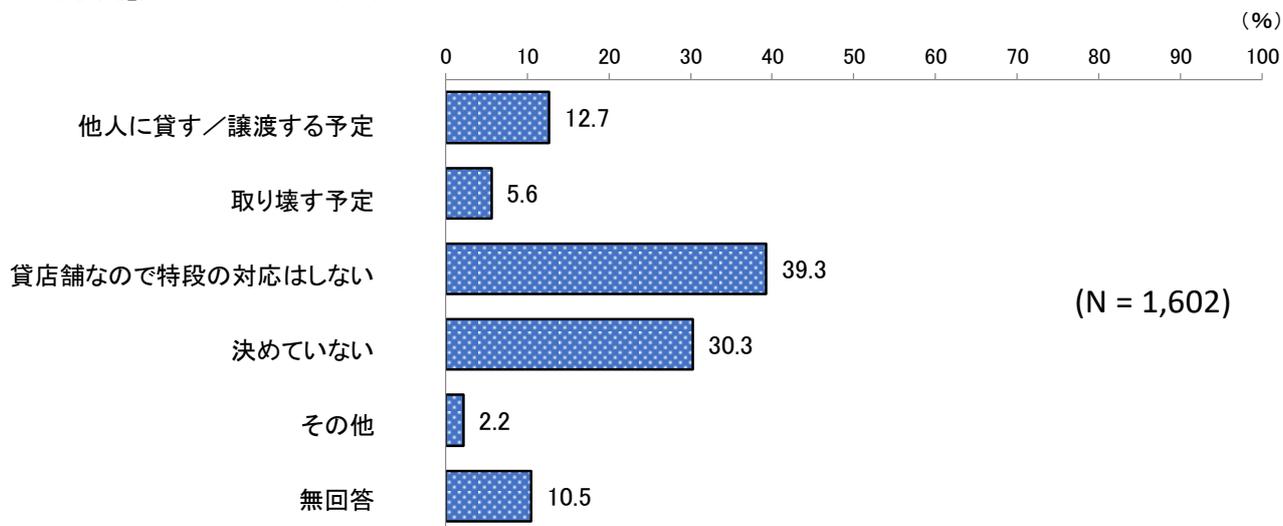
#### 【貴店の今後の営業・後継者についてどのようにお考えですか】

「自分の代で店を閉める予定」が 57.0%と最も高く、次いで「まだ考えていない」が 27.5%、「専門機関等に相談して考えていきたい」が 3.6%となっている。



【貴店の店舗の今後についてどのようにお考えですか】

「貸店舗なので特段の対応はしない」が 39.3%と最も高く、次いで「決めていない」が 30.3%、「他人に貸す／譲渡する予定」が 12.7%となっている。



### Ⅲ 個店の経営状況

#### 1. 個店の業況

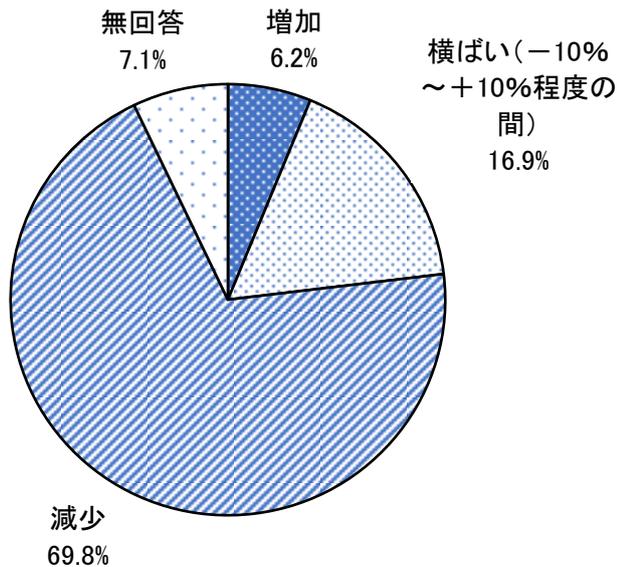
##### (1) 売上げ (問 13)

問 13 昨年同時期と比較した業況についてご記入ください。(それぞれ○は1つ。①増加、③減少の場合は割合も記入)

##### 【売上げ / 昨年同時期と比較した業況】

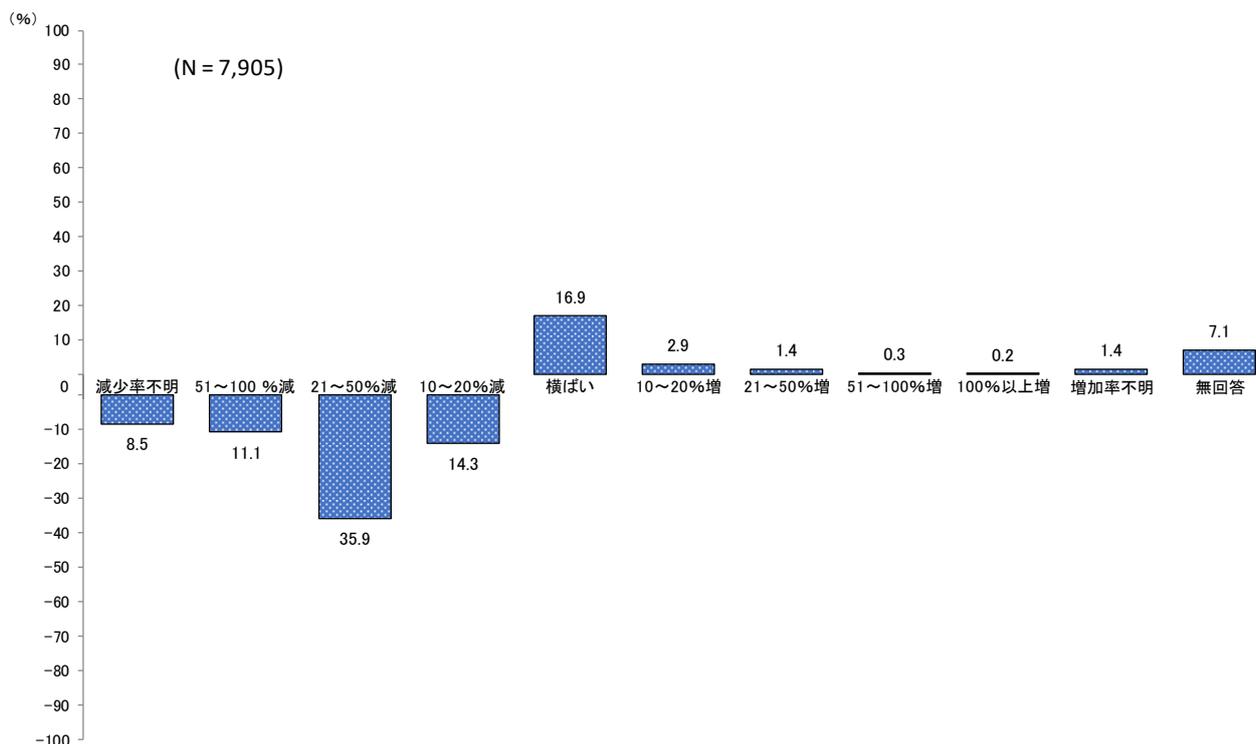
「減少」が69.8%と最も高く、次いで「横ばい(−10%〜+10%程度の間)」が16.9%、「増加」が6.2%となっている。

(N = 7,905)



##### 【売上げ】

「増加」の回答では、「10〜20%増」が2.9%と最も高く、次いで「21〜50%増」・「増加率不明」がともに1.4%となっている。「減少」の回答では「21〜50%減」が35.9%と最も高く、次いで「10〜20%減」が14.3%、「51〜100%減」が11.1%となっている。



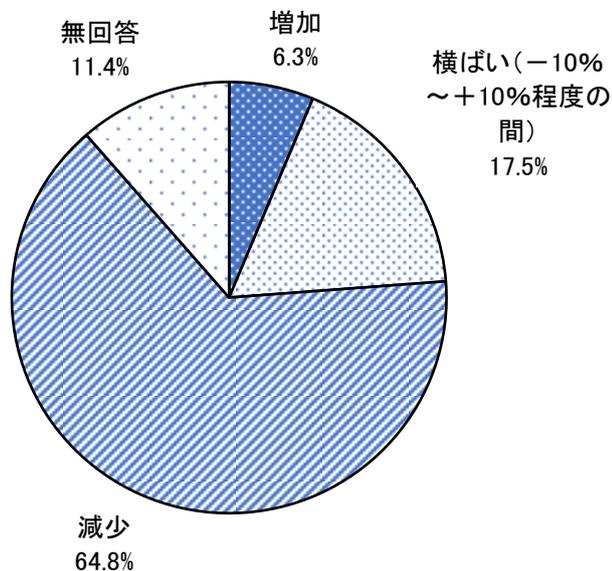
## (2) 来店客数 (問 13)

問 13 昨年同時期と比較した業況についてご記入ください。(それぞれ○は 1 つ。①増加、③減少の場合は割合も記入)

### 【来店客数 / 昨年同時期と比較した業況】

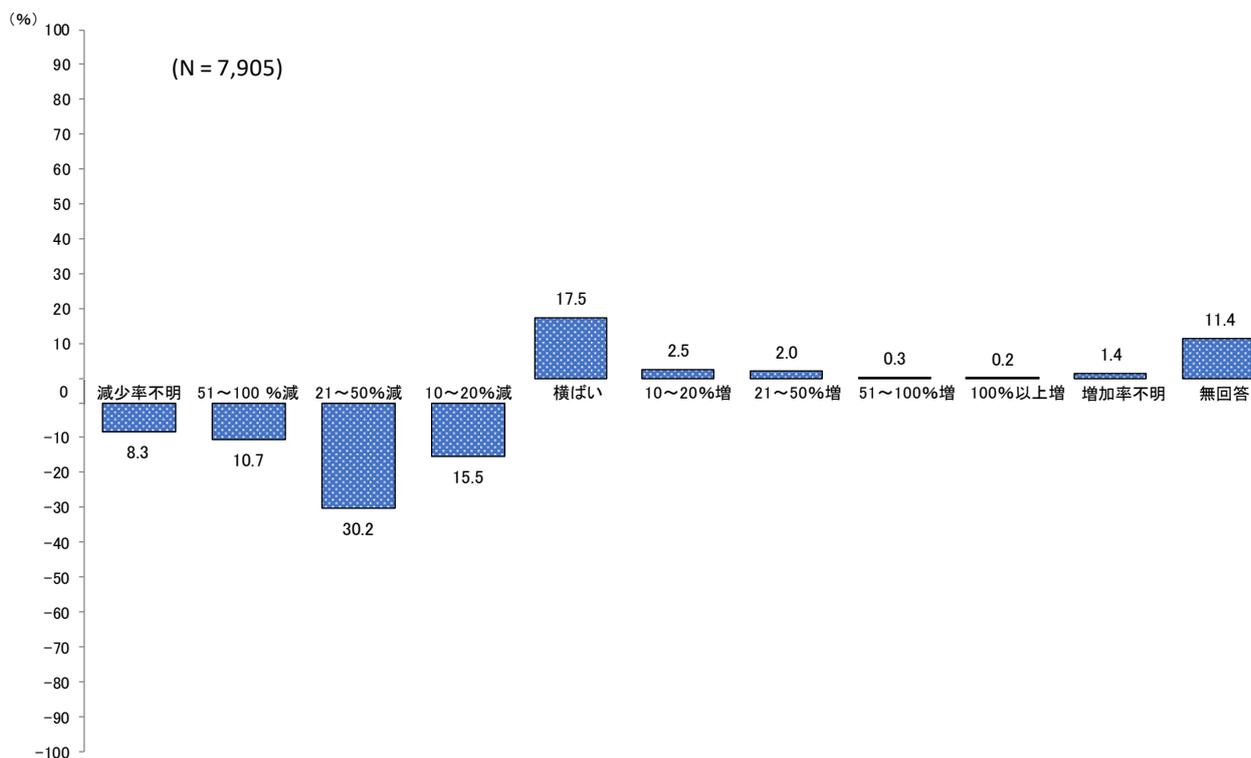
「減少」が 64.8%と最も高く、次いで「横ばい(−10%~+10%程度の間)」が 17.5%、「増加」が 6.3%となっている。

(N = 7,905)



### 【来店客数】

「増加」の回答では、「10~20%増」が 2.5%と最も高く、次いで「21~50%増」が 2.0%、「増加率不明」が 1.4%となっている。「減少」の回答では「21~50%減」が 30.2%と最も高く、次いで「10~20%減」が 15.5%、「51~100%減」が 10.7%となっている。



## 2. 顧客及び販促活動

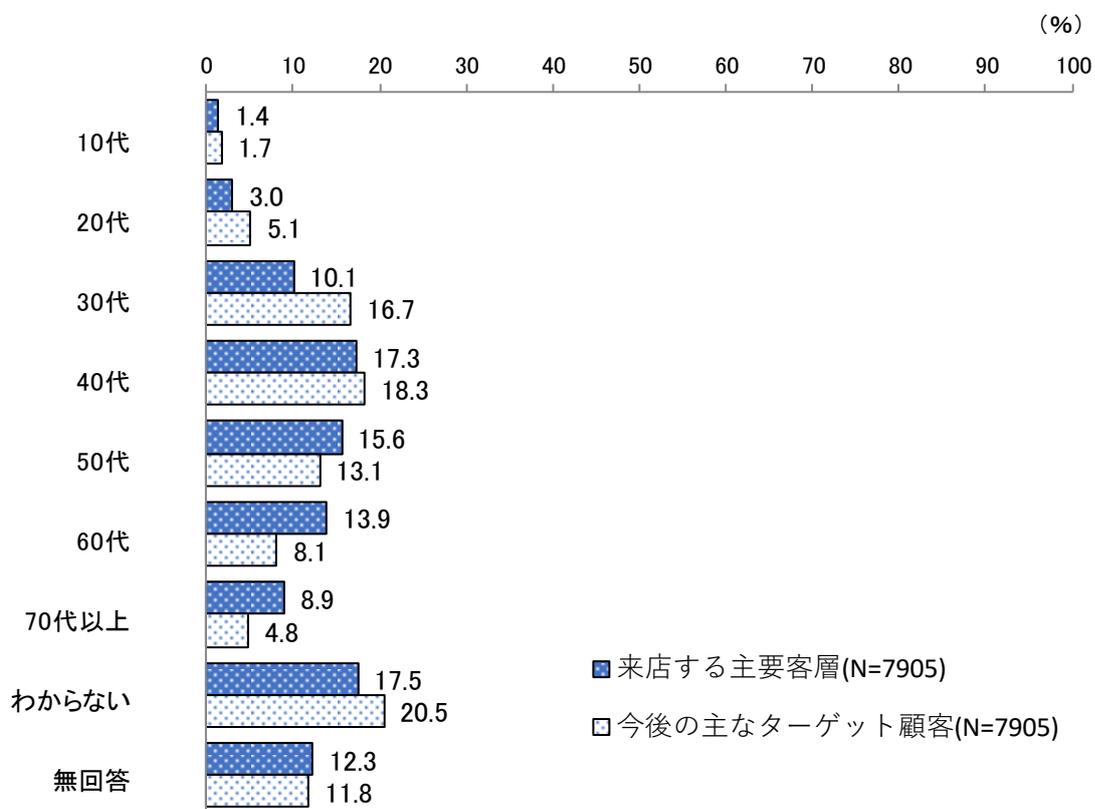
### (1) 顧客層 (問 11、問 15)

問 11 来店する主要客層に該当するものに○をつけてください。(○は1つ)  
 問 15 貴店の今後の主なターゲット顧客について該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

#### 【全体】

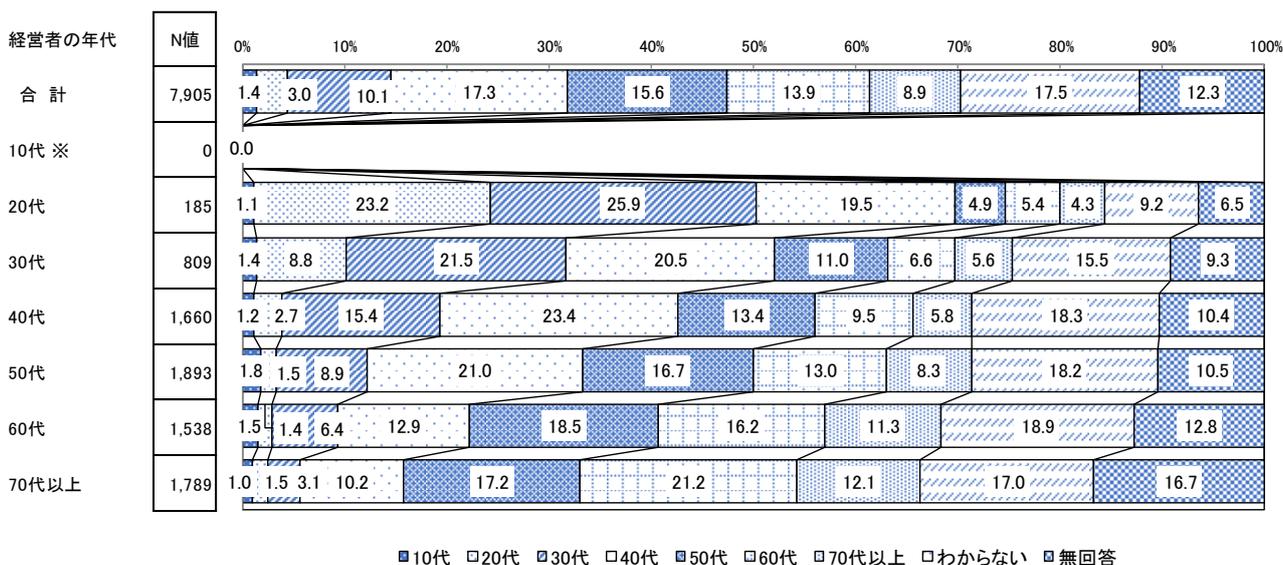
来店する主要顧客層は、「わからない」が17.5%と最も高く、次いで「40代」が17.3%、「50代」が15.6%となっている。

今後の主なターゲット顧客は「わからない」が20.5%と最も高く、次いで「40代」が18.3%、「30代」が16.7%となっている。



【経営者の年代別】

経営者の年代が高くなるほど主要客層の年代も高くなっていく傾向が見受けられる。



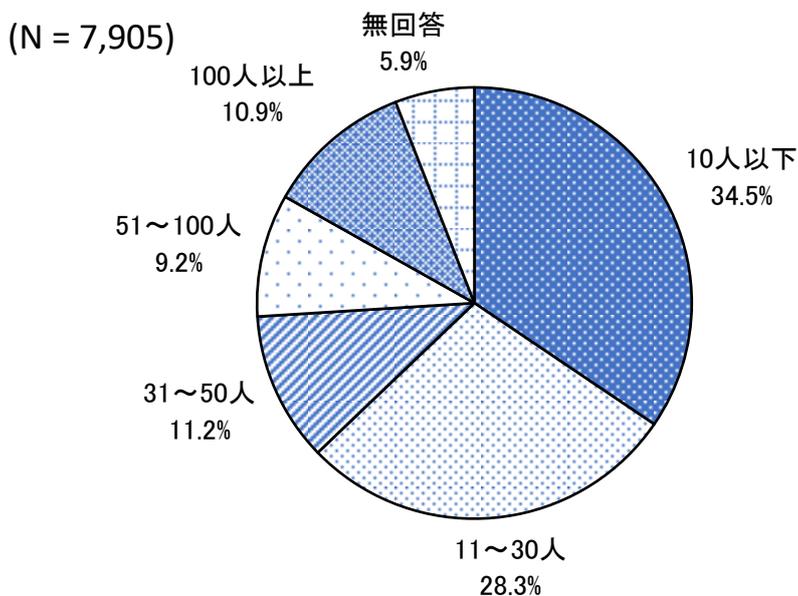
※ 「10代」の選択肢は、令和2年度調査で新設したが、該当は0件であった。

(2) 一日当たりの平均来店客数 (問 12)

問 12 一日当たりの平均来店客数について該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

【全体】

「10人以下」が34.5%と最も高く、次いで「11～30人」が28.3%、「31～50人」が11.2%となっている。

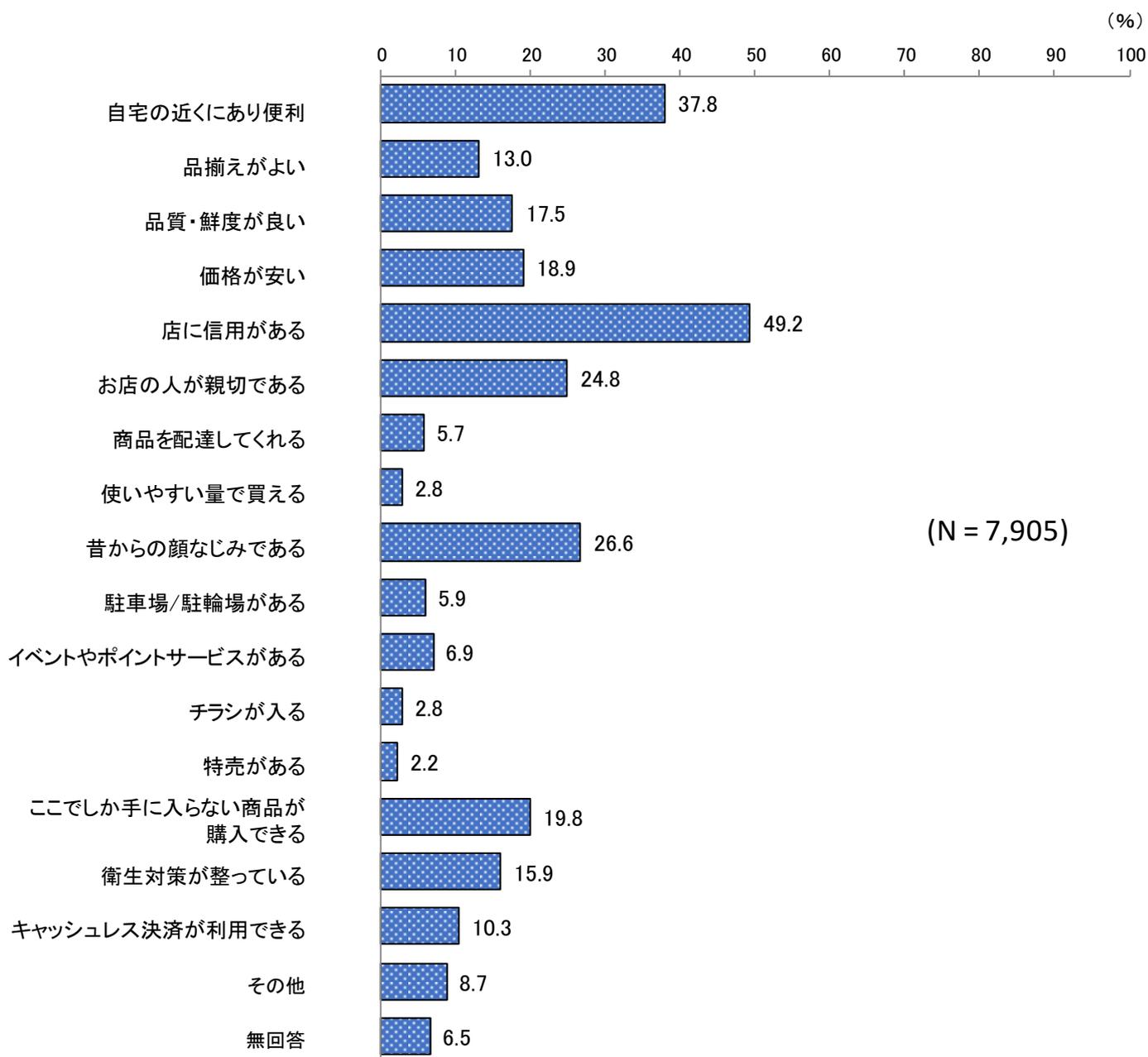


### (3) 個店が考える顧客の利用理由 (問 14)

問 14 お客様は、なぜ貴店を利用すると思いますか？ 該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

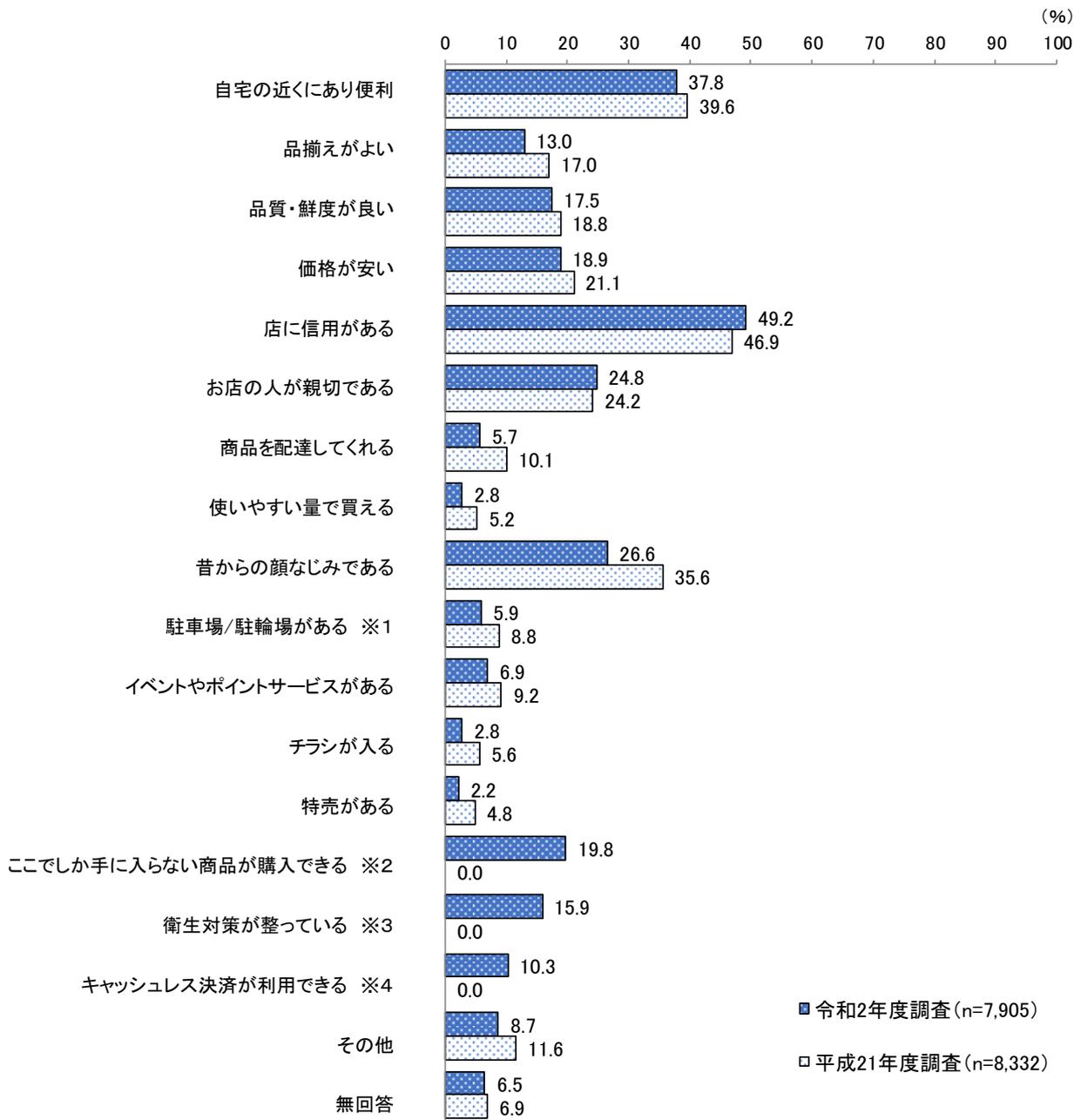
#### 【全体】

「店に信用がある」が 49.2%と最も高く、次いで「自宅の近くにあり便利」が 37.8%、「昔からの顔なじみである」が 26.6%となっている。



【経年比較】

平成 21 年度調査と比較すると、「店に信用がある」が増加している。一方で「昔からの顔なじみである」が減少している。



※1 平成 21 年度調査での「駐車場がある」は令和 2 年度調査では「駐車場/駐輪場がある」として計上した。

※2 「ここでしか手に入らない商品が購入できる」の 選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

※3 「衛生対策が整っている」の 選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

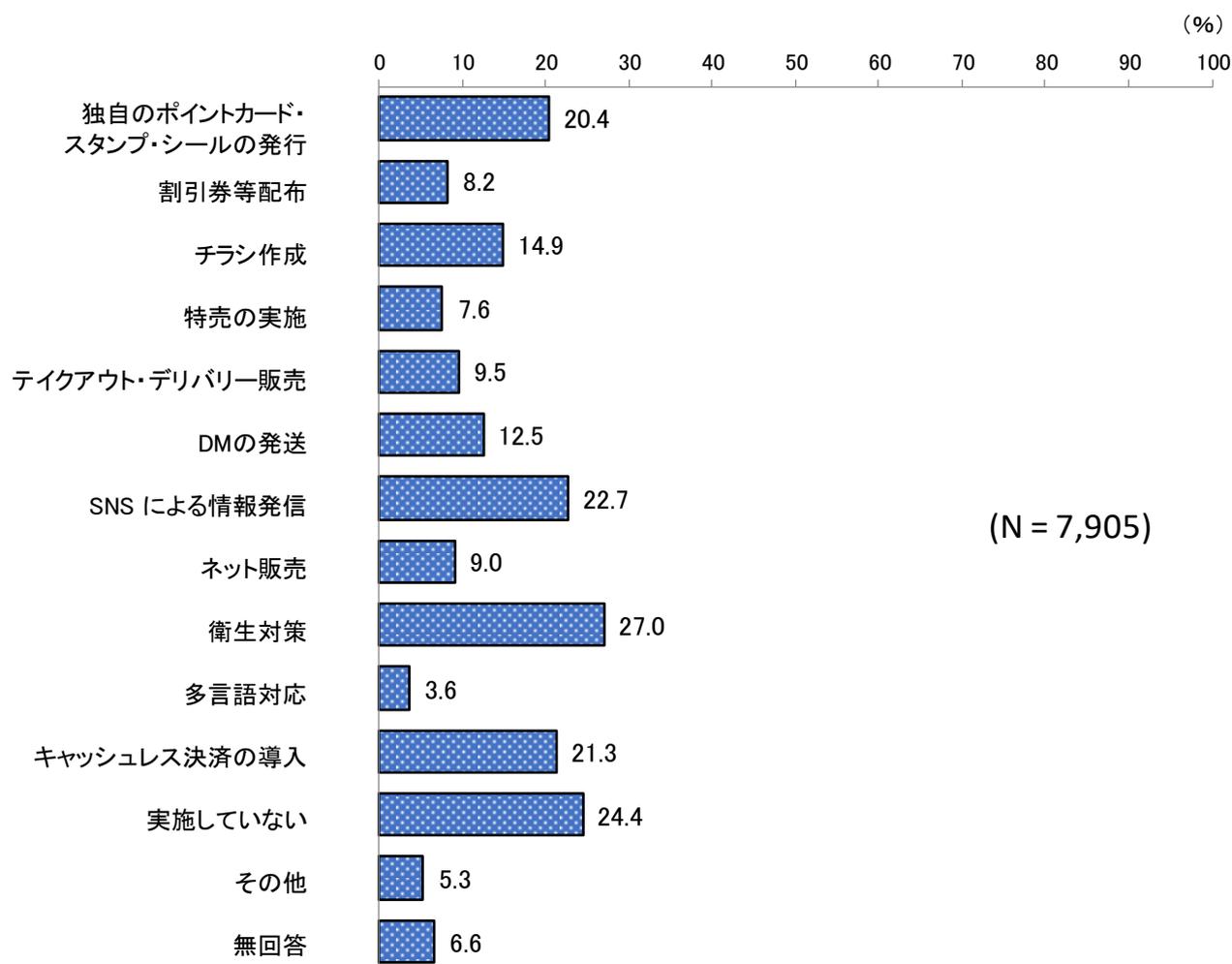
※4 「キャッシュレス決済が利用できる」の 選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

#### (4) 現在の販促活動（問 16～問 20）

問 16 貴店独自で現在行っている販売・来店の促進活動について該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

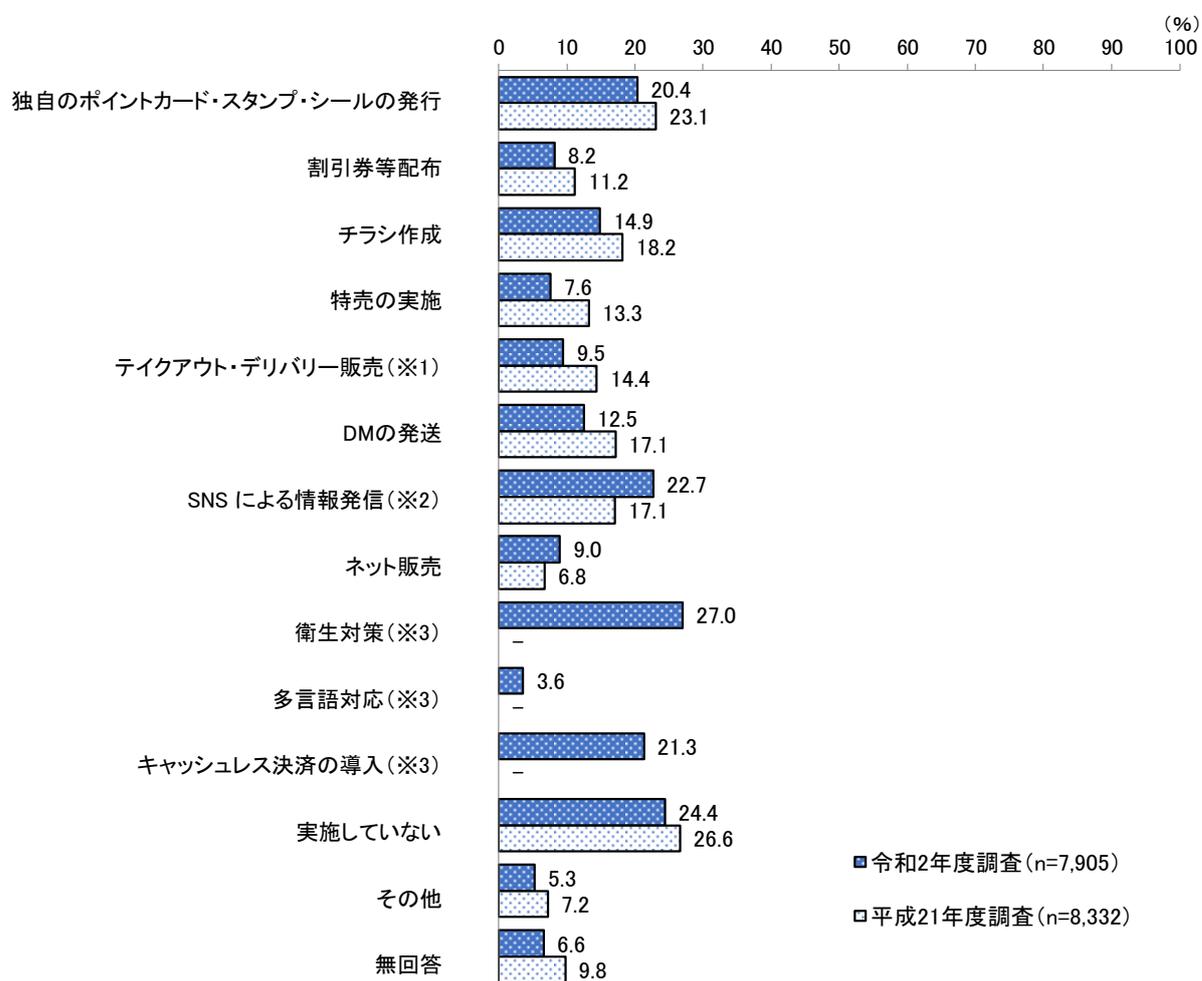
##### 【全体】

「衛生対策」が 27.0%と最も高く、次いで「実施していない」が 24.4%、「SNS による情報発信」が 22.7%となっている。



## 【経年比較】

平成 21 年度調査と比較すると、「SNS による情報発信」・「ネット販売」のみが増加しており、これら以外のものは減少している。



※1 平成 21 年度調査での「商品の配達」は令和 2 年度調査では「テイクアウト・デリバリー販売」として計上した。

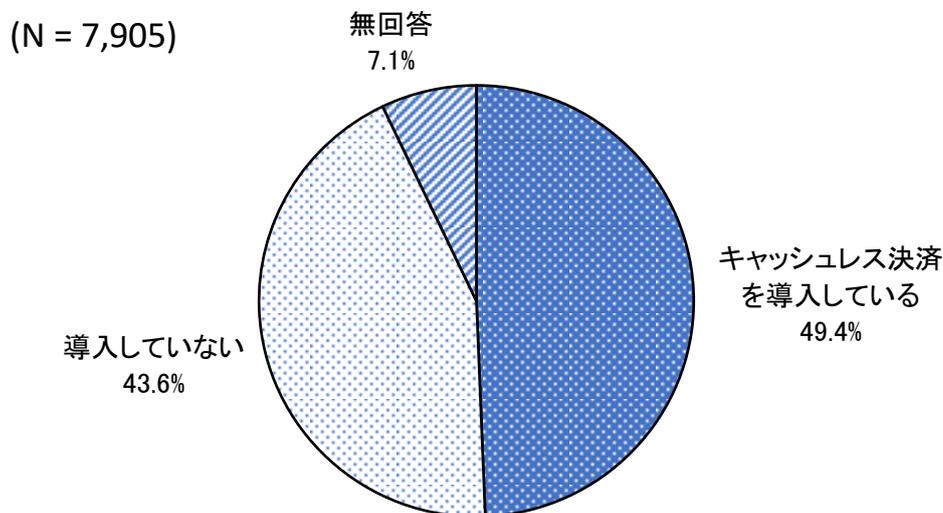
※2 平成 21 年度調査での「HP・メルマガ等による情報発信」は令和 2 年度調査では「SNS による情報発信」として計上した。

※3 「衛生対策」・「多言語対応」・「キャッシュレス決済の導入」の選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

問 17 貴店でのキャッシュレス決済導入状況について、該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

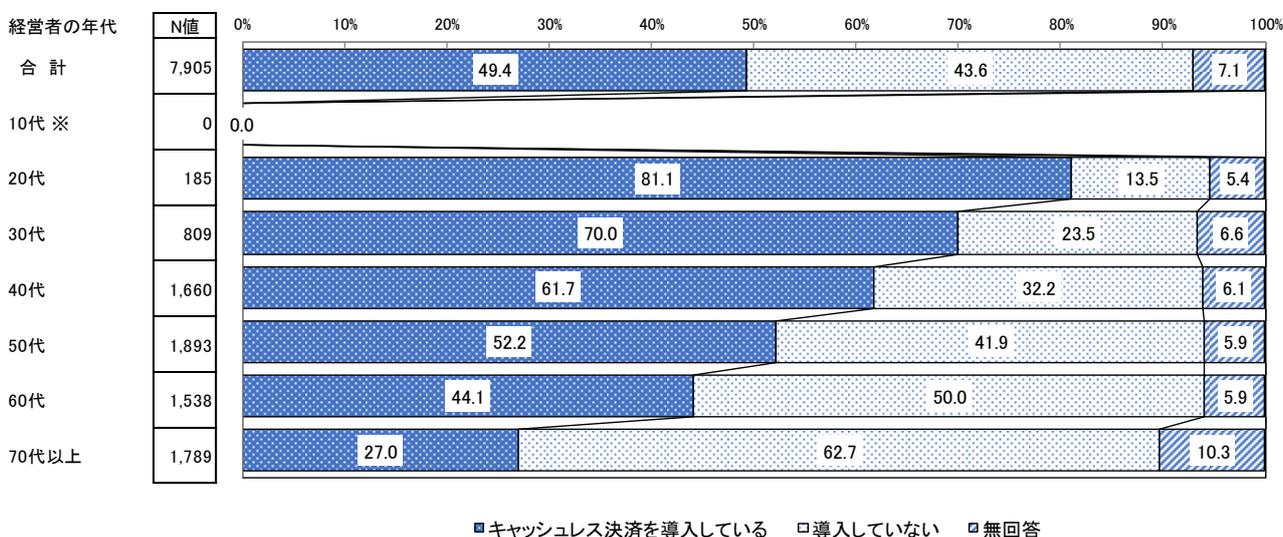
【全体】

「キャッシュレス決済を導入している」が 49.4%、「導入していない」が 43.6%となっている。



【経営者の年代別】

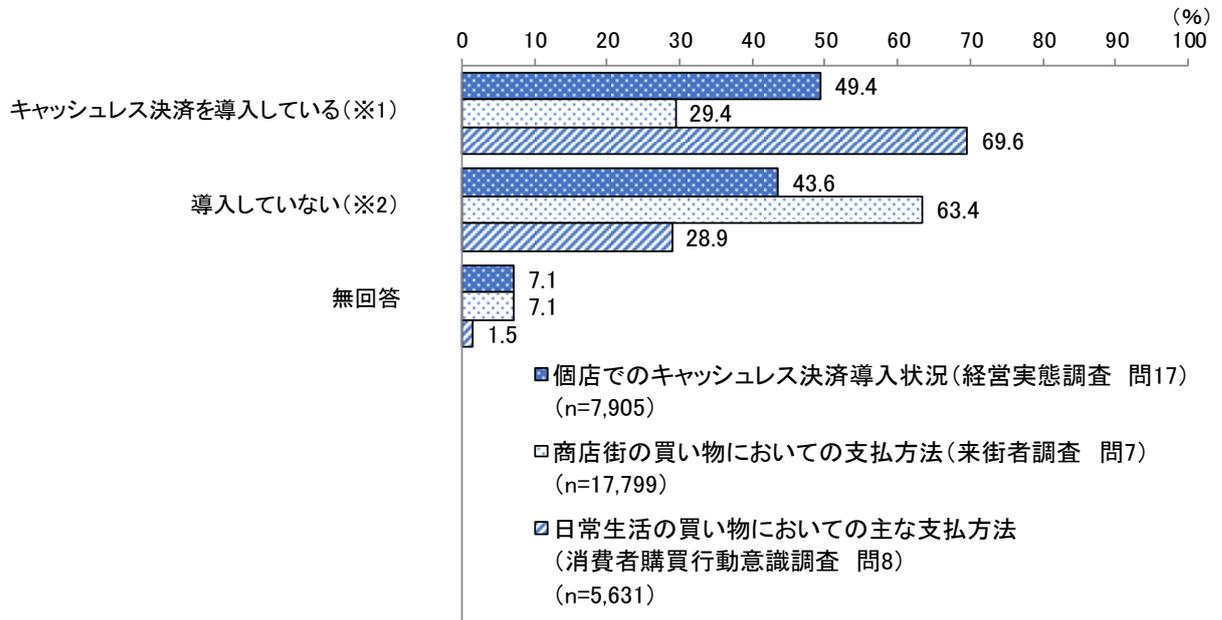
経営者の年代が高くなるほど「導入していない」が増加している。



※ 「10代」の選択肢は、令和2年度調査で新設したが、該当は0件であった。

【来街者調査問 7、消費者購買行動意識調査問 8 との比較】

経営実態調査、消費者購買行動意識調査では、「キャッシュレス決済を導入している」が高くなっているが、来街者調査では「導入していない」が高くなっている。

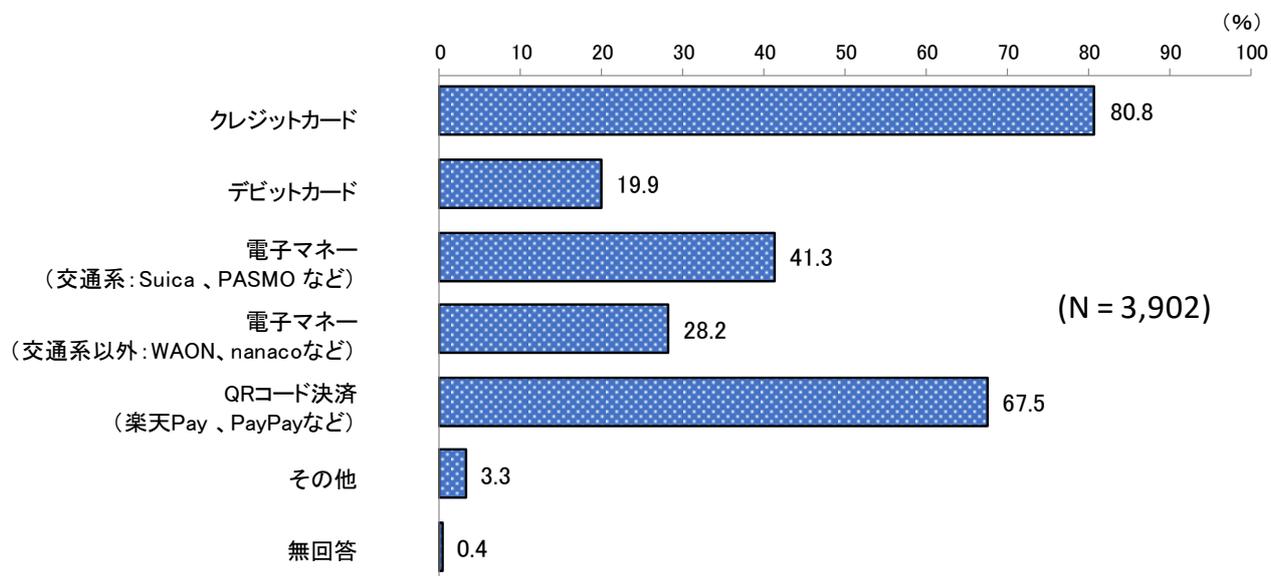


- ※1 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「キャッシュレス決済を導入している」は、各調査の「クレジットカード」・「電子マネー」・「現金とクレジットや電子マネーなどを併用する」を合算して計上した。
- ※2 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「キャッシュレス決済を導入していない」は、来街者調査の「現金のみ」、消費者購買行動意識調査の「現金だけ」を計上した。

問 18 【問 17 で①とお答えになった方にお尋ねします。】導入しているキャッシュレス決済方法のうち、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

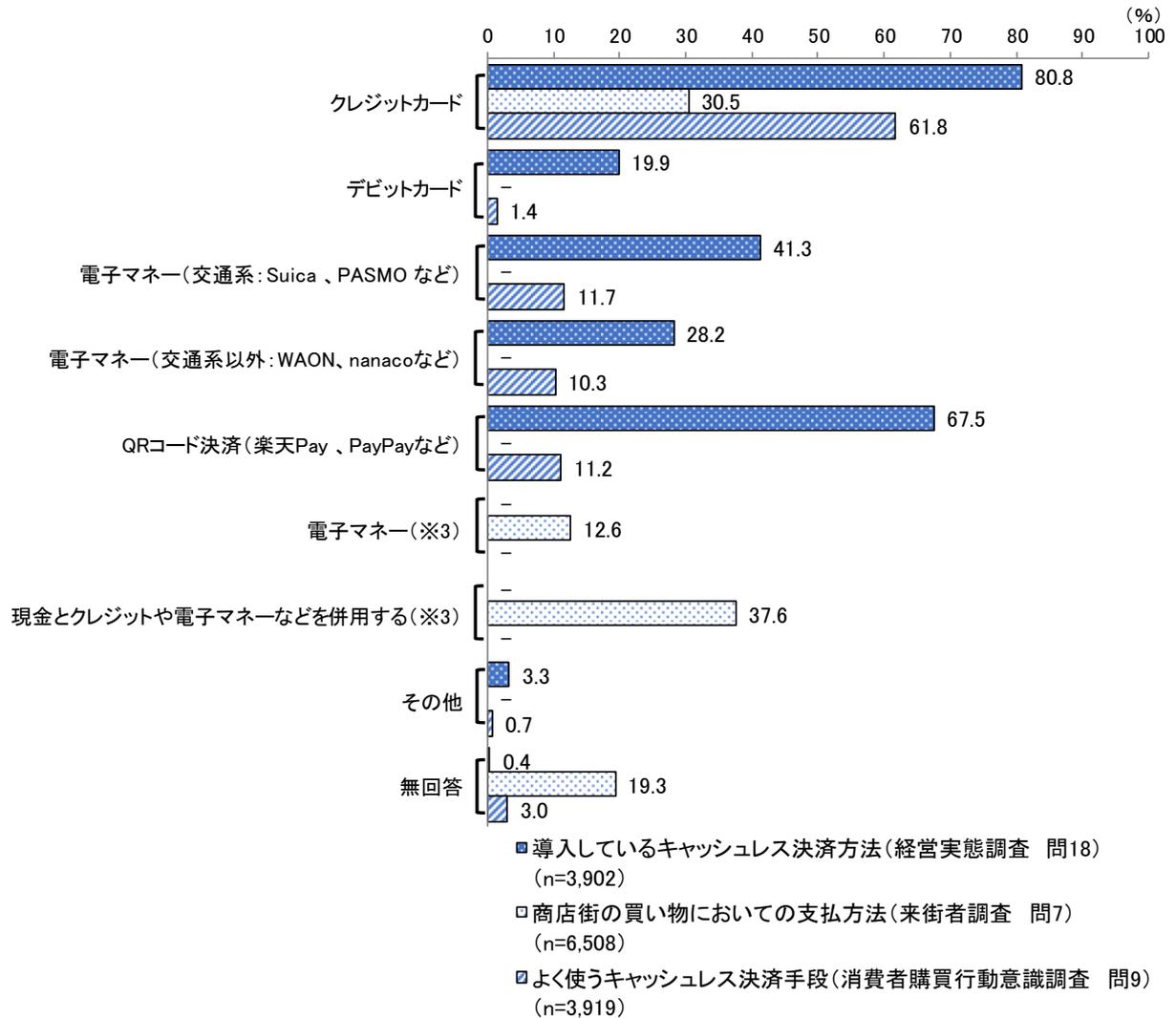
【全体】

「クレジットカード」が 80.8%と最も高く、次いで「QRコード決済（楽天 Pay、PayPay など）」が 67.5%、「電子マネー（交通系：Suica、PASMO など）」が 41.3%となっている。



【来街者調査問7、消費者購買問8、9との比較】

経営実態調査、消費者購買行動意識調査では「クレジットカード」が最も高くなっているが、来街者調査では「現金とクレジットや電子マネーなどを併用する」が最も高くなっている。



※1 経営実態調査は複数回答、来街者調査及び消費者購買行動意識調査は単一回答のため参考値として掲載する。

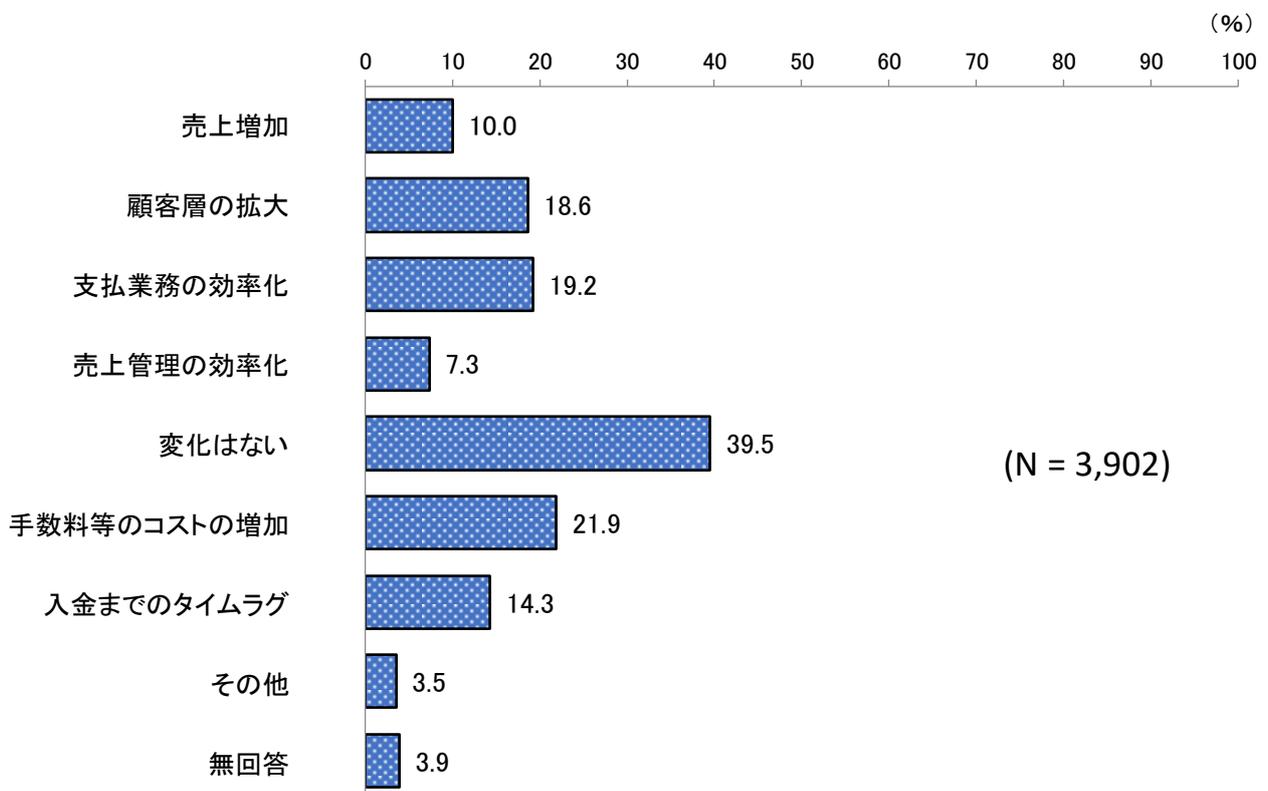
※2 来街者調査は「全体」(17,799 件)から「現金のみ」(11,291 件)を引き、各項目の回答数で割り戻した割合を計上している。

※3 「電子マネー」・「現金とクレジットや電子マネーなどを併用する」は来街者調査のみの項目。

問 19 【問 17 で①とお答えになった方にお尋ねします。】キャッシュレス決済導入前後の変化について、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

【全体】

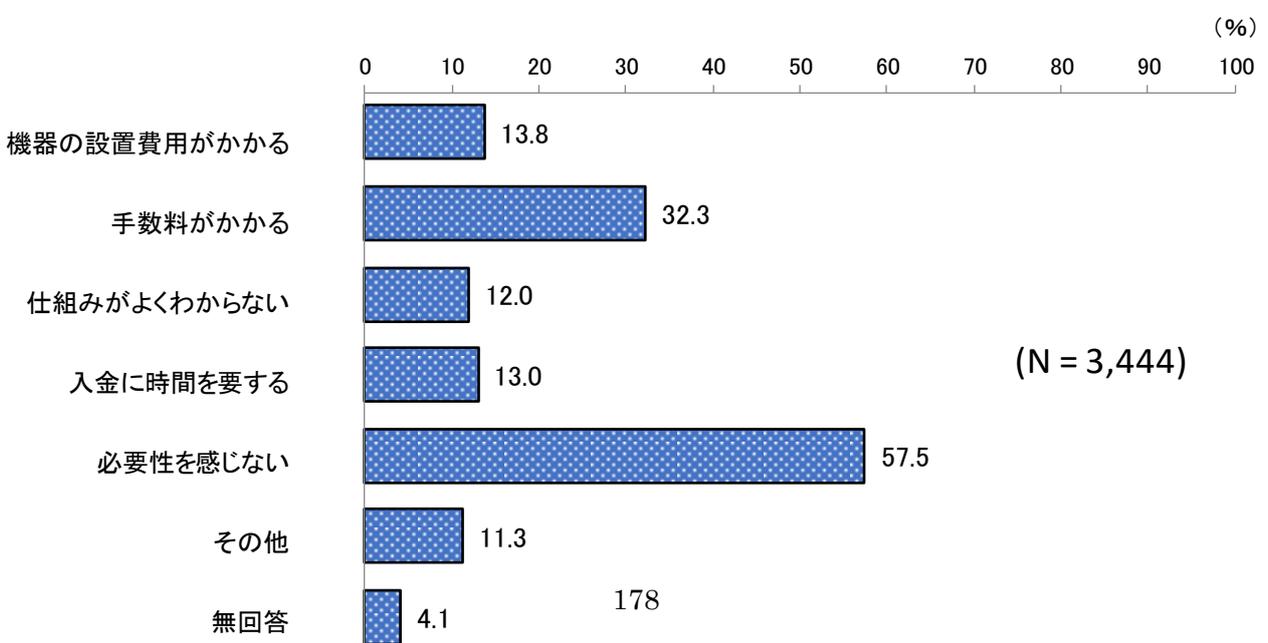
「変化はない」が 39.5%と最も高く、次いで「手数料等のコストの増加」が 21.9%、「支払業務の効率化」が 19.2%となっている。



問 20 【問 17 で②とお答えになった方にお尋ねします。】導入していない理由について、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

【全体】

「必要性を感じない」が 57.5%と最も高く、次いで「手数料がかかる」が 32.3%、「機器の設置費用がかかる」が 13.8%となっている。



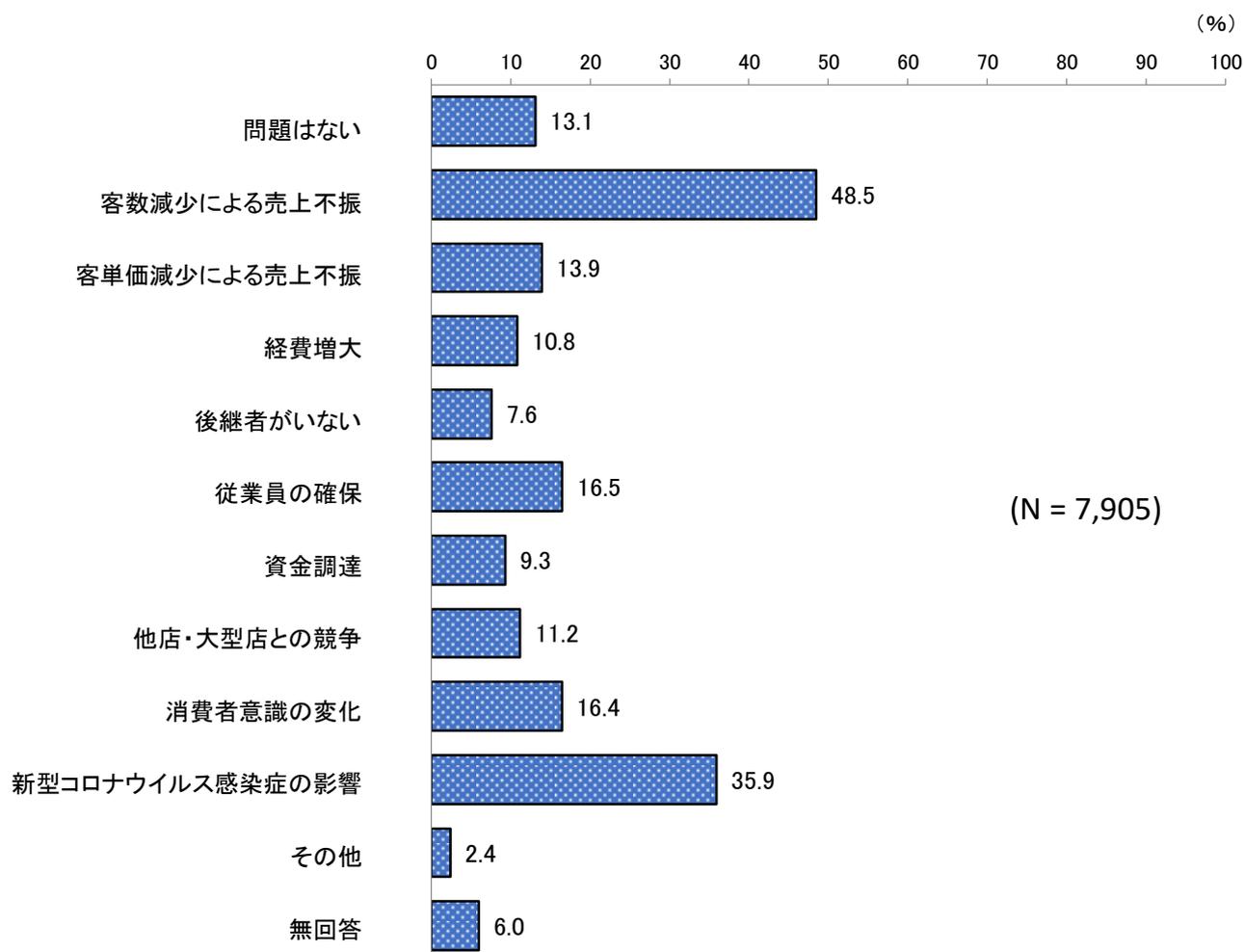
### 3. 経営上の問題点と今後の方向性

#### (1) 経営上の問題点 (問 21)

問 21 貴店における経営上の問題について該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

##### 【全体】

「客数減少による売上不振」が 48.5%と最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染症の影響」が 35.9%、「従業員の確保」が 16.5%となっている。

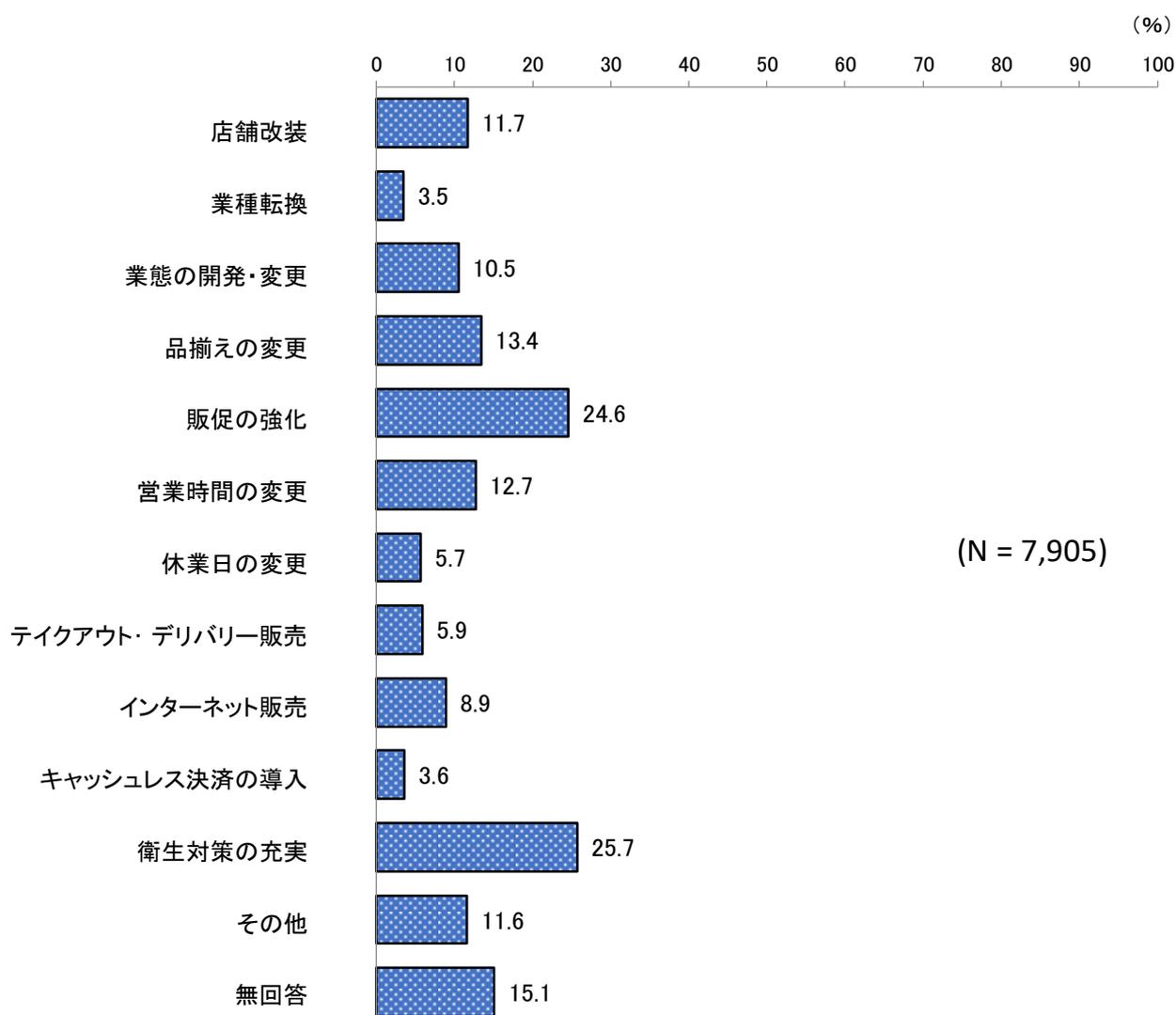


## (2) 今後の経営方針 (問 22)

問 22 今後の経営方針について該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

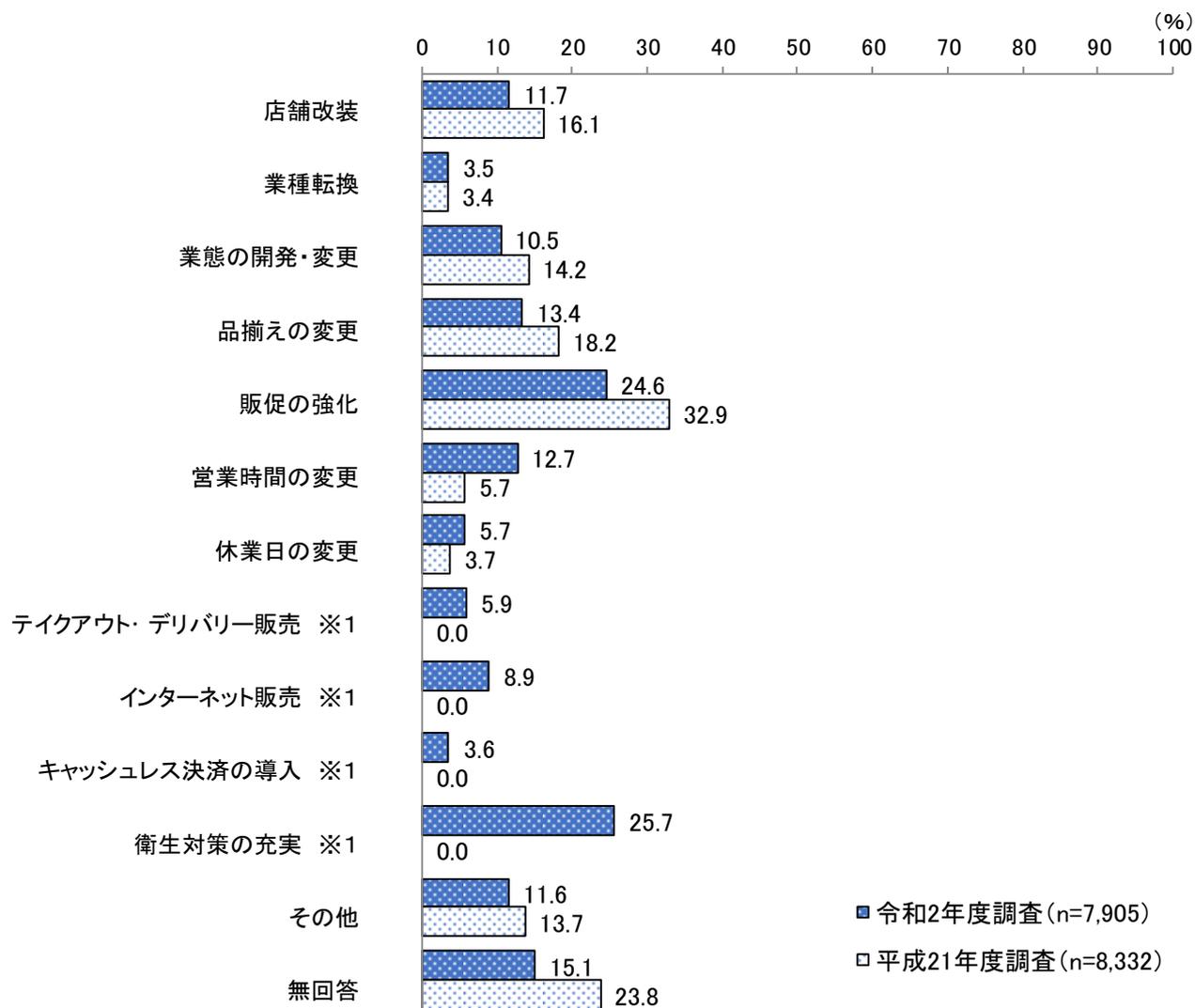
【全体】

「衛生対策の充実」が 25.7%と最も高く、次いで「販促の強化」が 24.6%、「品揃えの変更」が 13.4%となっている。



【経年比較】

「店舗改装」・「業態の開発・変更」・「品揃えの変更」・「販促の強化」が減少、「営業時間の変更」が増加している。



※ 「テイクアウト・デリバリー販売」・「インターネット販売」・「キャッシュレス決済の導入」・「衛生対策の充実」の選択肢は、令和2年度調査で新設した。

## IV 商店街活動

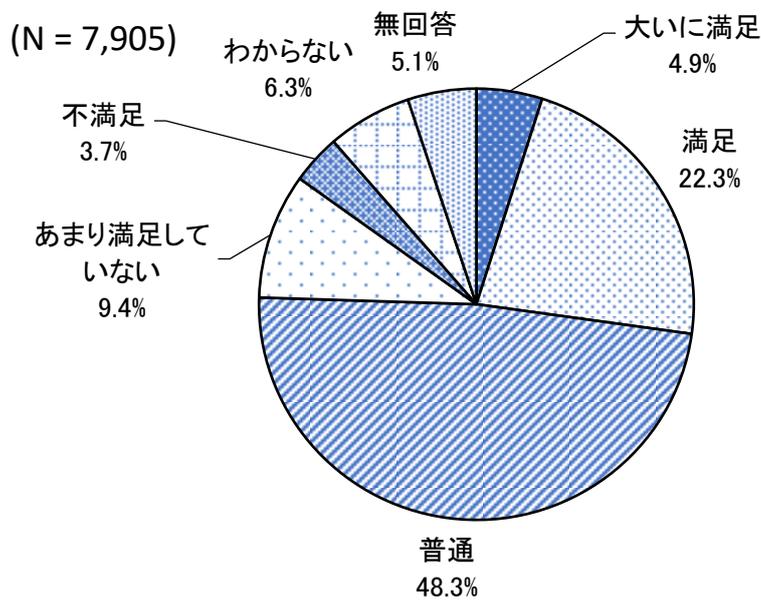
### 1. 商店街活動の現状

#### (1) 商店街活動の満足度と不満理由（問 25）

問 25 商店街活動の満足度について該当するものに○をつけてください。（○は1つ）

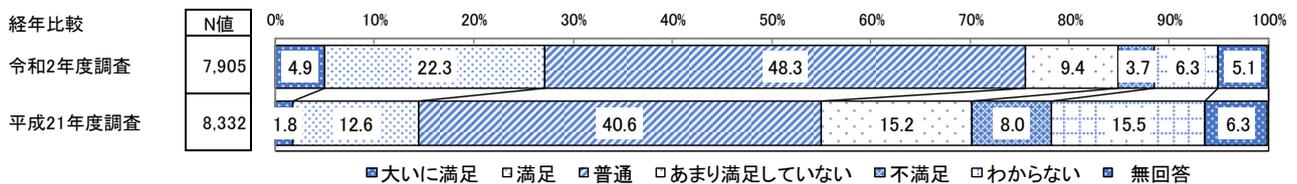
#### 【全体】

「普通」が48.3%と最も高く、次いで「満足」が22.3%、「あまり満足していない」が9.4%となっている。



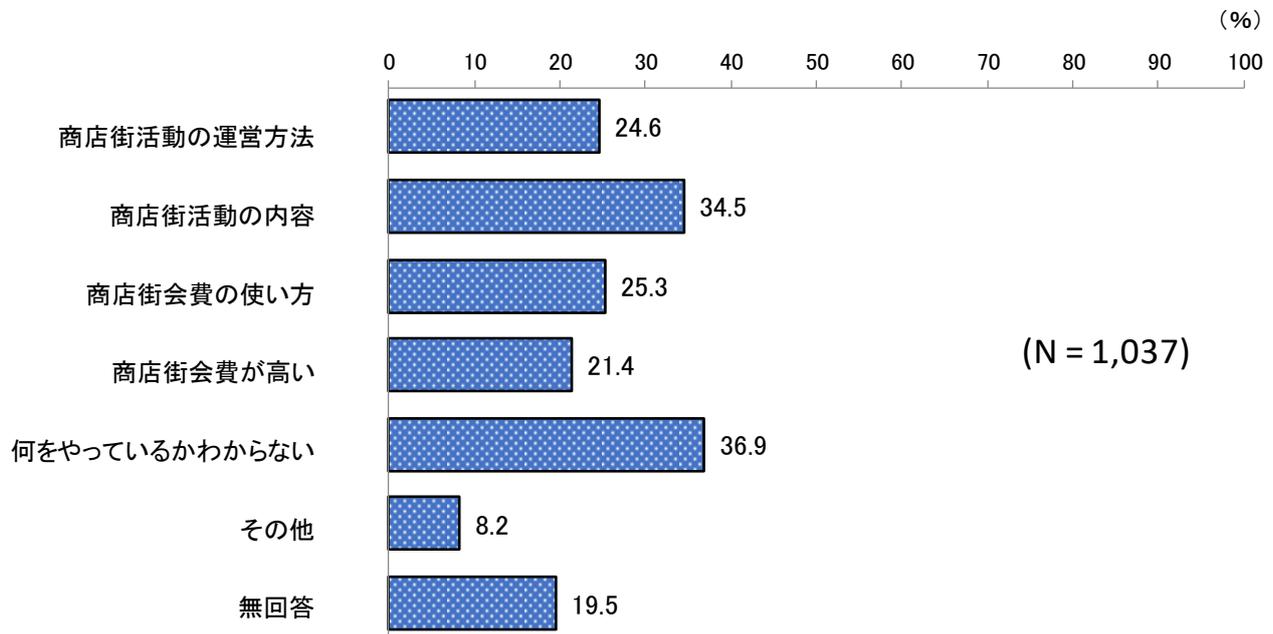
#### 【経年比較】

平成 21 年度調査と比較すると、「大いに満足」・「満足」がそれぞれ増加しており、「あまり満足していない」・「不満足」がそれぞれ減少している。



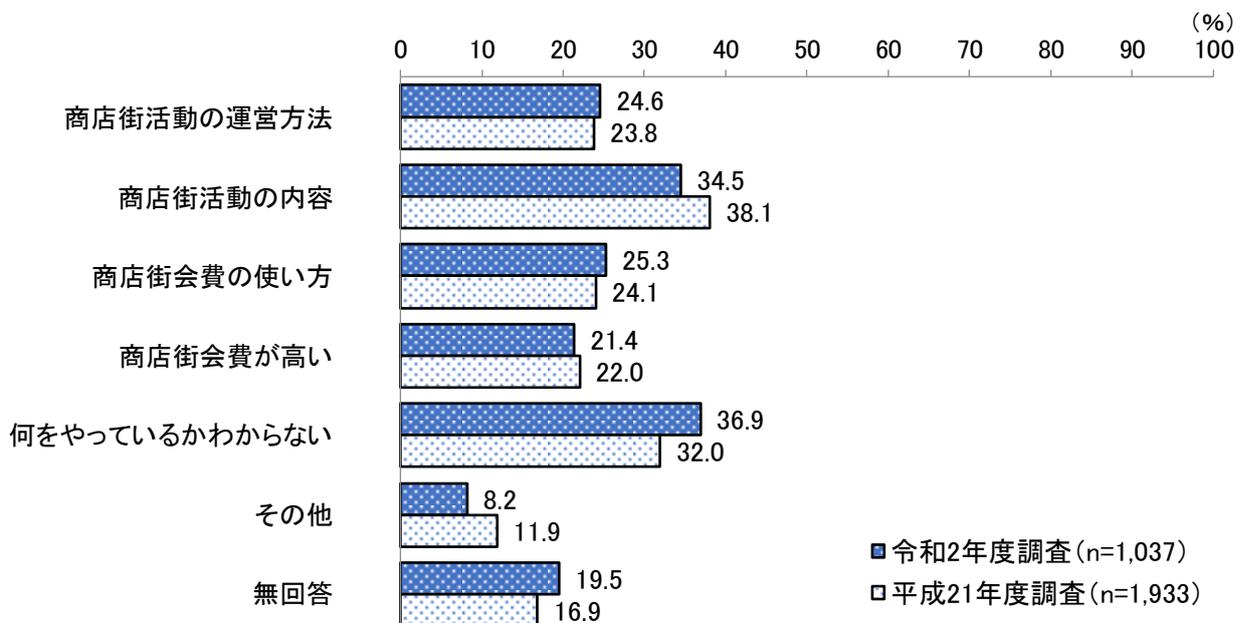
【満足していない点】

「何をやっているかわからない」が36.9%と最も高く、次いで「商店街活動の内容」が34.5%、「商店街会費の使い方」が25.3%となっている。



【満足していない点 / 経年比較】

平成21年度調査と比較すると、「何をやっているかわからない」・「商店街会費の使い方」が増加しており、一方で「商店街活動の内容」が減少している。

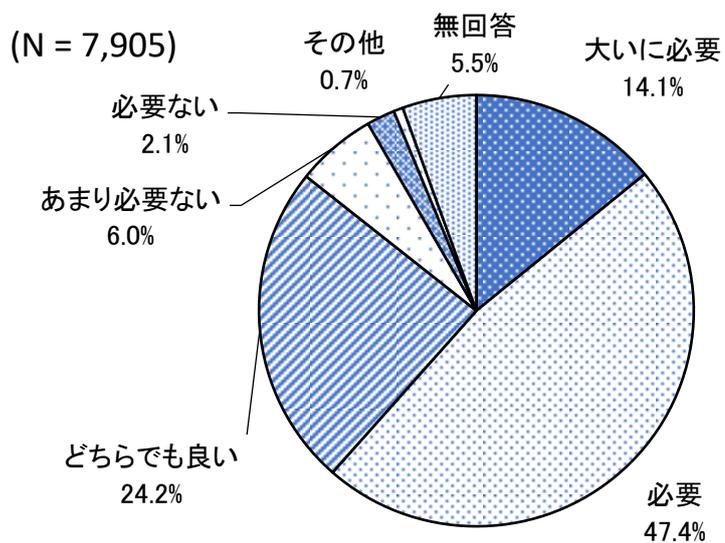


## (2) 商店街活動の必要性 (問 26)

問 26 商店街活動の必要性についてあなたの考えに該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

【全体】

「必要」が47.4%と最も高く、次いで「どちらでも良い」が24.2%、「大いに必要」が14.1%となっている。

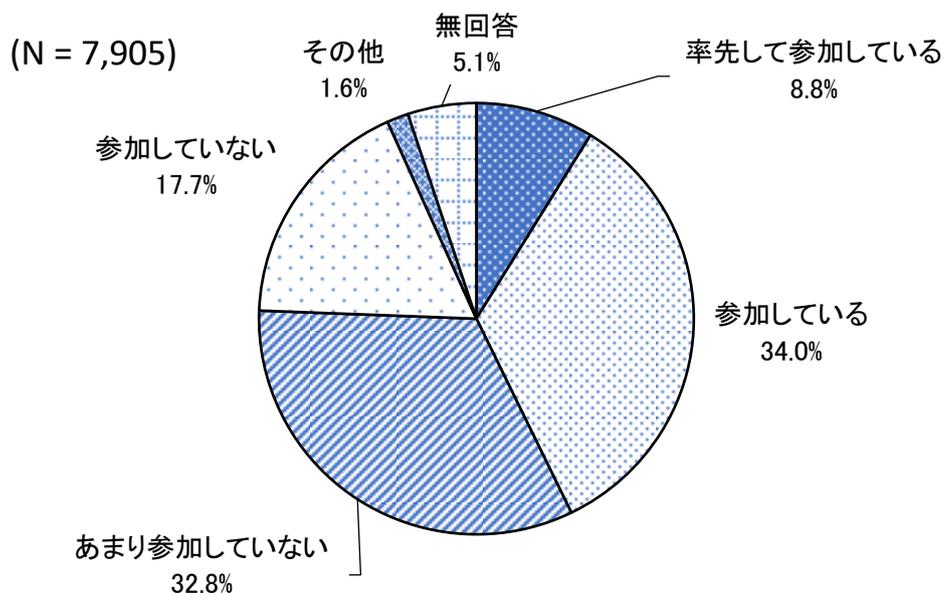


### (3) 商店街活動への参加状況（問 27～問 28）

問 27 商店街活動へのあなたの参加状況について該当するものに○をつけてください。（○は1つ）

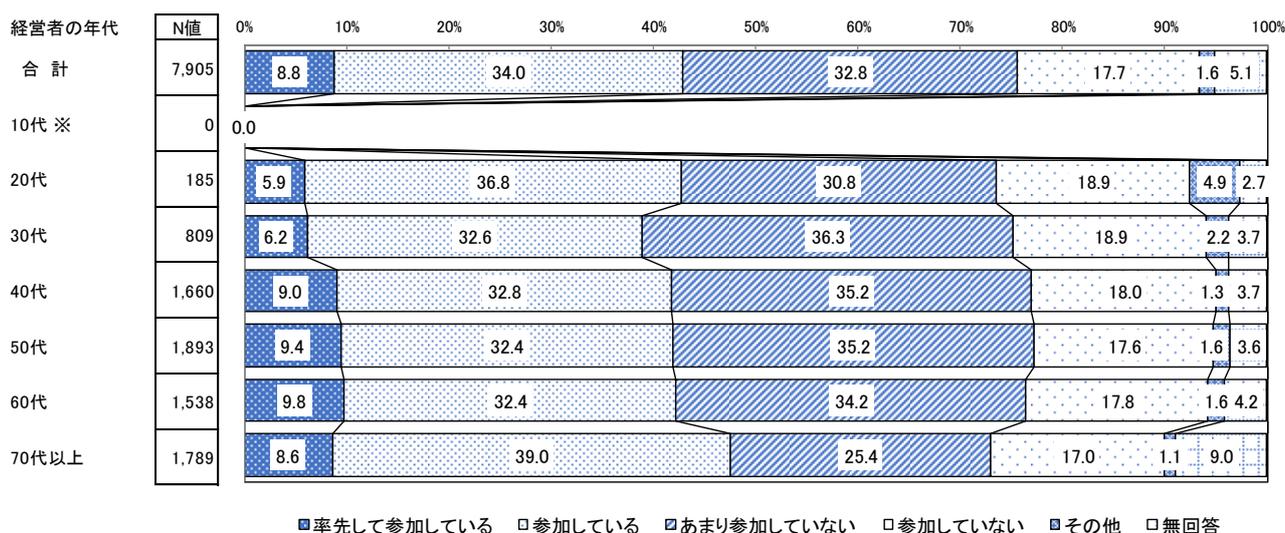
#### 【全体】

「参加している」が 34.0%と最も高く、次いで「あまり参加していない」が 32.8%、「参加していない」が 17.7%となっている。



#### 【経営者の年代別】

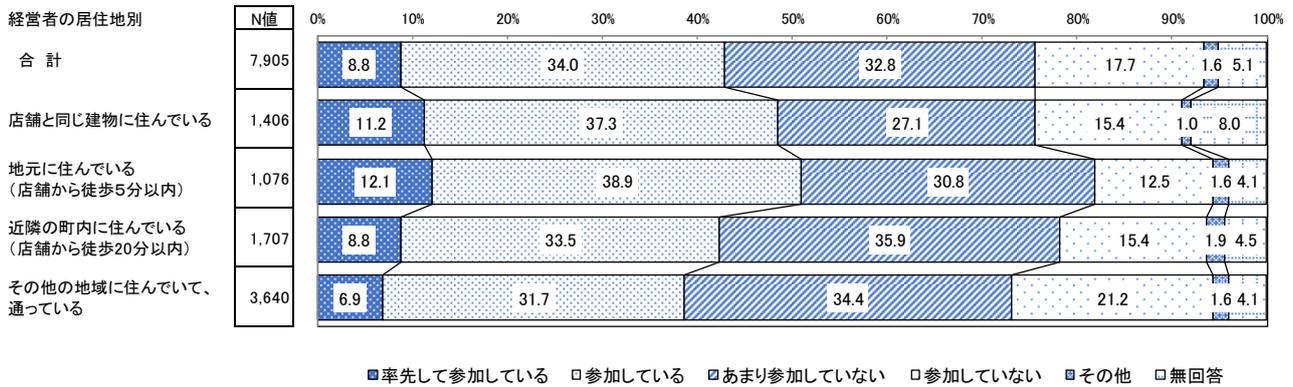
「20代」・「30代」は「率先して参加している」が40代以上と比べて低くなっている。



※ 「10代」の選択肢は、令和2年度調査で新設したが、該当は0件であった。

## 【経営者の居住地別】

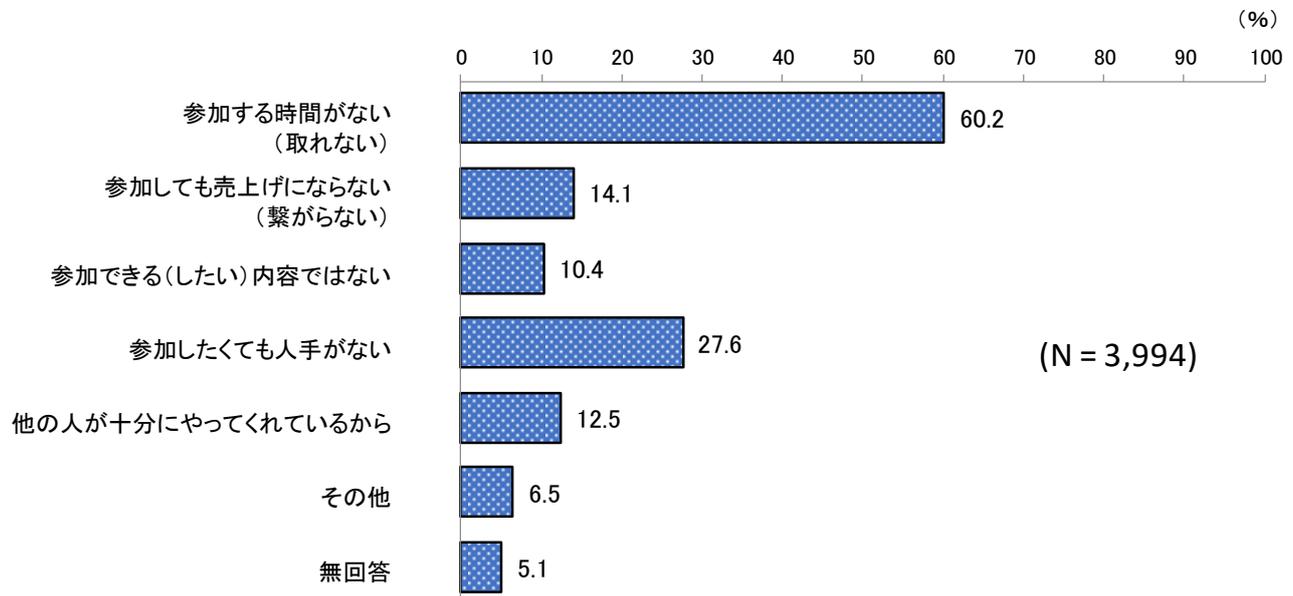
地元から離れた居住地ほど参加している割合が低い傾向がある。



問 28 【問 27 で③、または④とお答えの方にお尋ねします。】商店街活動に参加しない理由について該当するものを選び、○をつけてください。(複数回答可)

## 【全体】

「参加する時間がない(取れない)」が60.2%と最も高く、次いで「参加したくても人手がない」が27.6%、「参加しても売上げにならない(繋がらない)」が14.1%となっている。

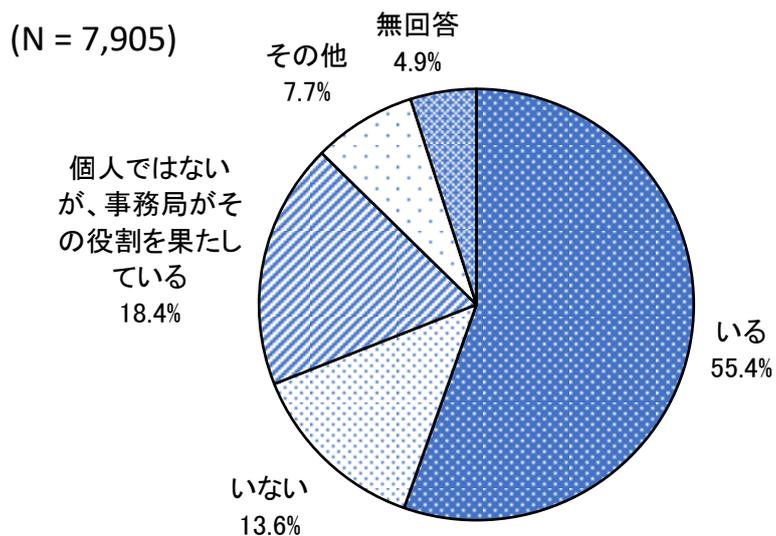


#### (4) 商店街を牽引する人材 (問 29)

問 29 あなたが所属している商店街には、商店街の活性化のためにみんなをまとめ、引っ張っていくリーダーがいますか？  
該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

##### 【全体】

「いる」が55.4%と最も高く、次いで「個人ではないが、事務局がその役割を果たしている」が18.4%、「いない」が13.6%となっている。

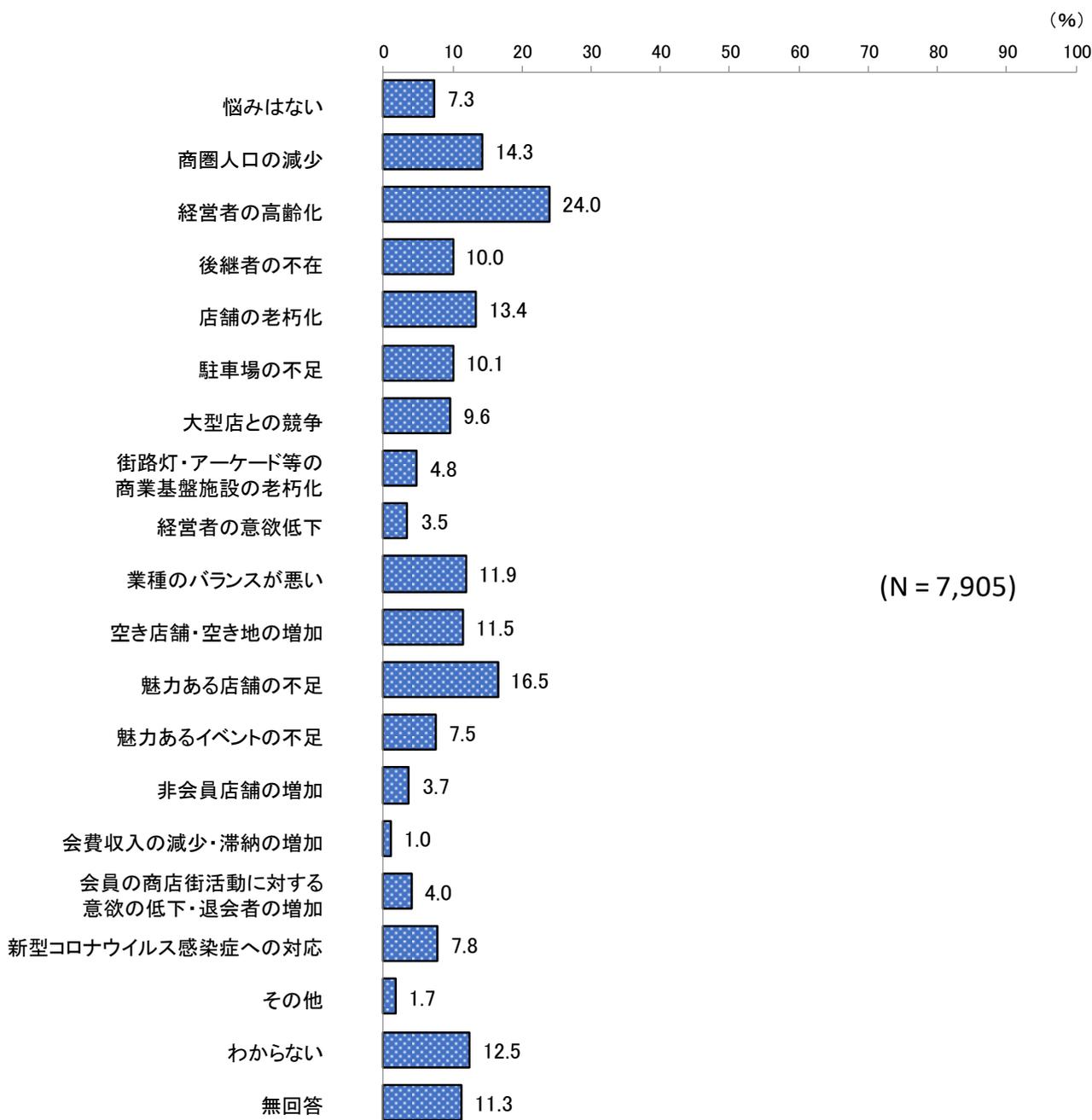


## (5) 個店からみた商店街の課題 (問 30)

問 30 あなたが所属している商店街が抱えている悩み・課題について、貴店からみて該当するものを選び、○をつけてください。(○は3つまで)

### 【全体】

「経営者の高齢化」が24.0%と最も高く、次いで「魅力ある店舗の不足」が16.5%、「商圈人口の減少」が14.3%となっている。



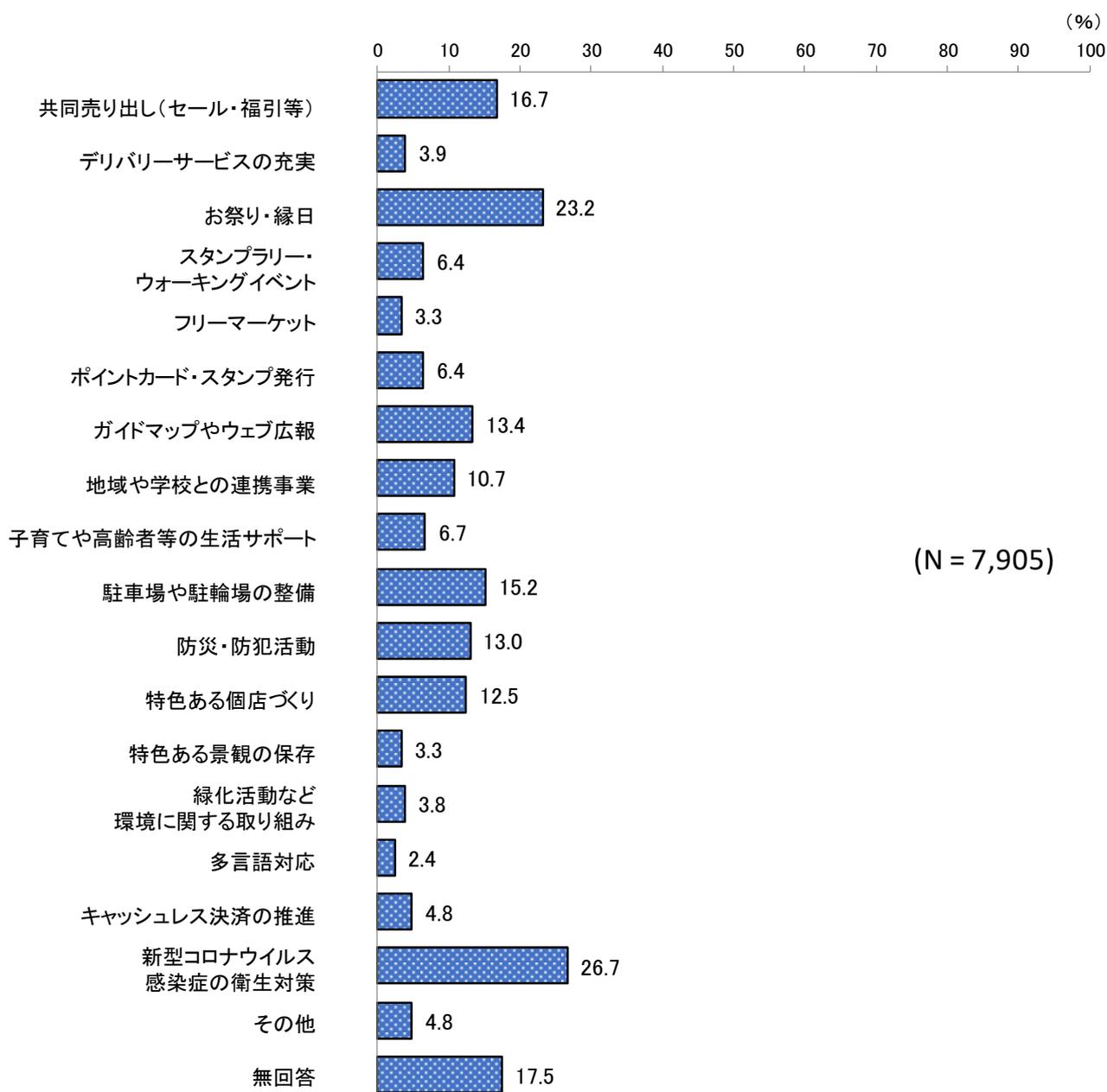
## 2. 商店街の取り組むべき方向性

### (1) 個店にとって有効な商店街活動（問 24）

問 24 あなたが所属している商店街において、貴店にとって有効と思える商店街活動を3つまで選び○をつけてください。  
（○は3つまで）

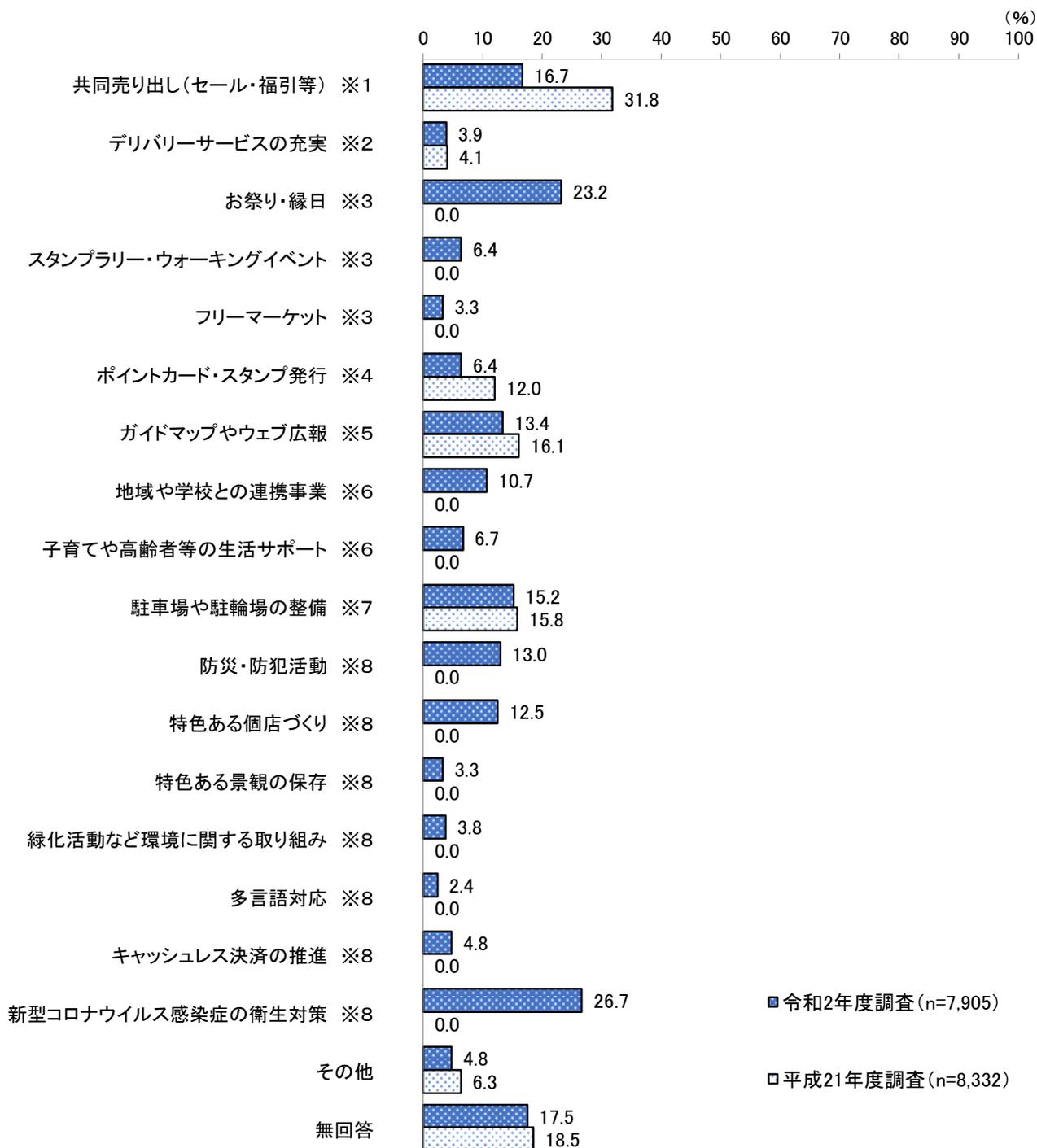
#### 【全体】

「新型コロナウイルス感染症の衛生対策」が26.7%と最も高く、次いで「お祭り・縁日」が23.2%、「共同売り出し（セール・福引等）」が16.7%となっている。



【経年比較】

平成 21 年度調査では 31.8%で最も高かった「共同売り出し」が、15.1 ポイント減少し、16.7%となっている。



※1 平成 21 年度調査での「中元・歳末期セール(福引等)」・「セール(中元・歳末期以外)」は令和 2 年度調査では「共同売り出し (セール・福引等)」として計上した。

※2 平成 21 年度調査での「宅配サービスの実施」は令和 2 年度調査では「デリバリーサービスの充実」として計上した。

※3 「お祭り・縁日」・「スタンプラリー・ウォーキングイベント」・「フリーマーケット」の選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

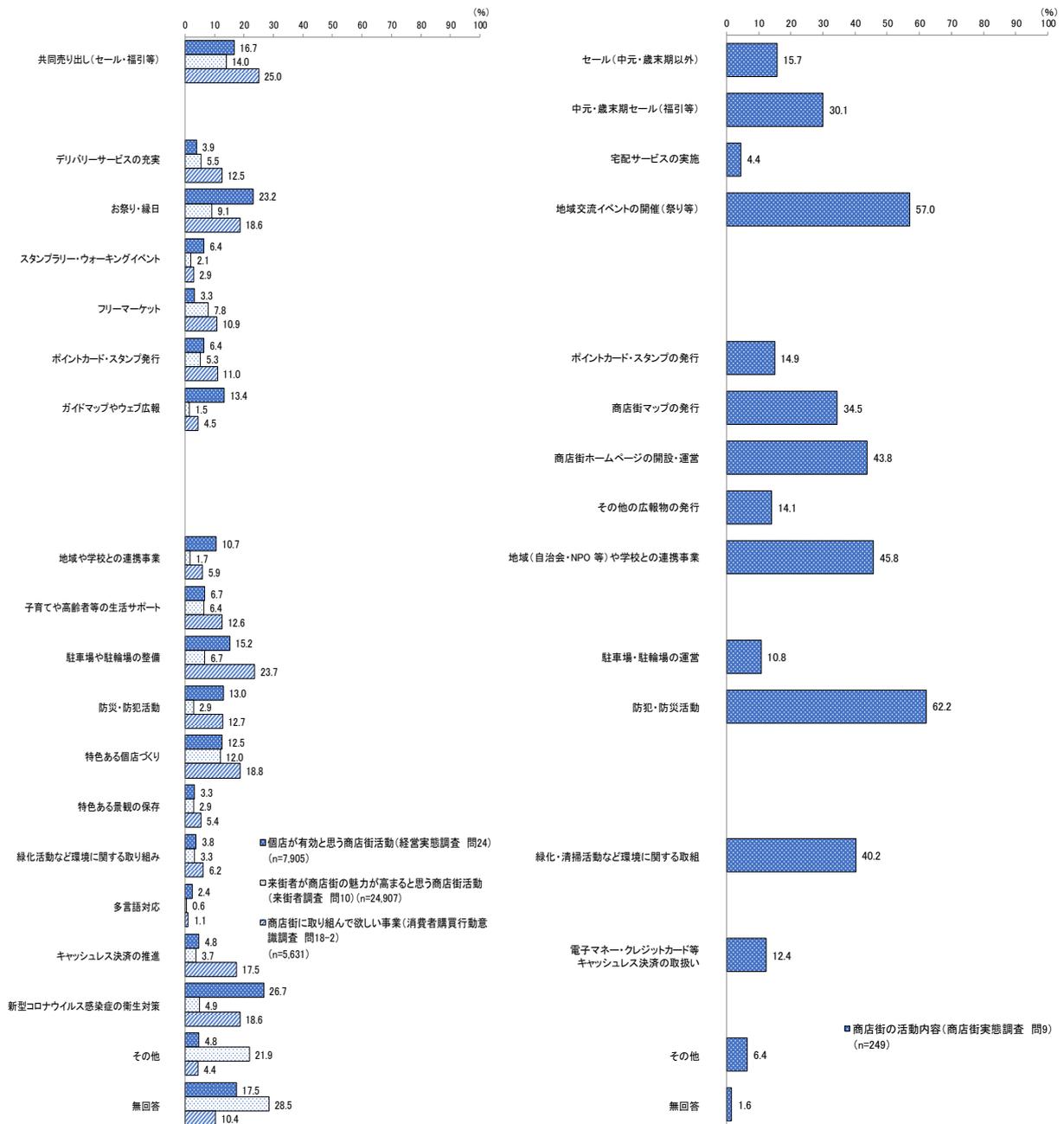
※4 平成 21 年度調査での「ポイントカード・スタンプ・シールの発行」は令和 2 年度調査では「ポイントカード・スタンプ発

行」として計上した。

- ※5 平成 21 年度調査での「商店街 HP の開設」・「瓦版など広報誌の発行」は令和 2 年度調査では「ガイドマップやウェブ広報」として計上した。
- ※6 「地域や学校との連携事業」・「子育てや高齢者等の生活サポート」の選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。
- ※7 平成 21 年度調査での「駐車場・駐輪場の運営」は令和 2 年度調査では「駐車場や駐輪場の整備」として計上した。
- ※8 「防災・防犯活動」・「特色ある個店づくり」・「特色ある景観の保存」・「緑化活動など環境に関する取り組み」・「多言語対応」・「キャッシュレス決済の推進」・「新型コロナウイルス感染症の衛生対策」の選択肢は、令和 2 年度調査で新設した。

【来街者調査問 24、商店街実態問 9、消費者購買問 18-2 との比較】

全ての調査で「共同売り出し（セール・福引等）」・「お祭り・縁日」が高くなっている。



※1 経営実態調査、来街者調査、消費者購買行動意識調査は回答上限 3 つの複数回答、商店街実態調査は回答上限なしの複数回答のため、前者 3 調査と商店街実態調査の比較は参考値として掲載する。

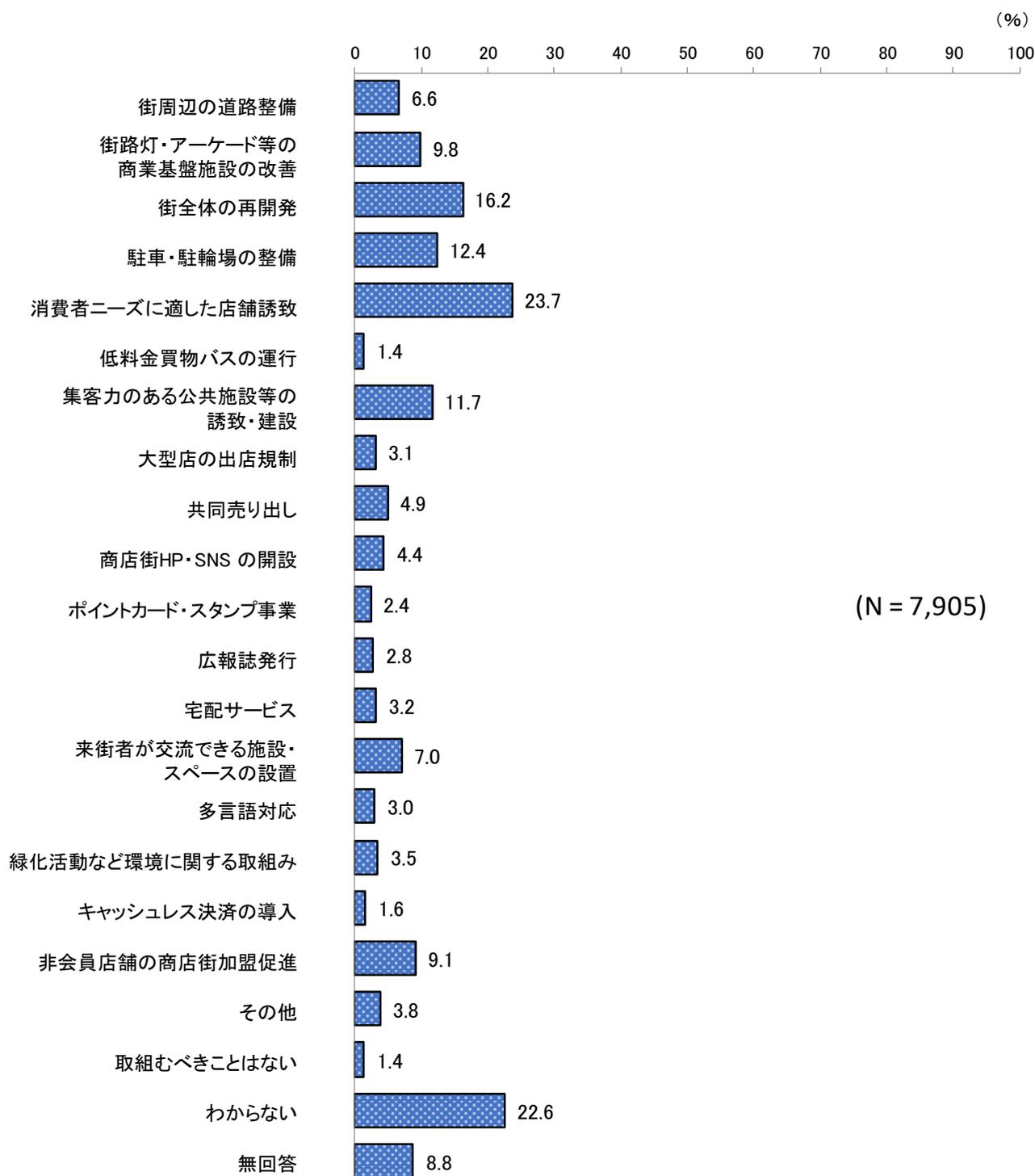
※2 商店街実態調査は、経営実態調査、来街者調査、消費者購買行動意識調査と共通する項目を抜粋して掲載している。

## (2) 個店からみた商店街が取り組むべき事項 (問 31)

問 31 あなたが所属している商店街が今後取り組むべきと考える内容について該当するものを選び、○をつけてください。  
(○は3つまで)

### 【全体】

「消費者ニーズに適した店舗誘致」が 23.7%と最も高く、次いで「わからない」が 22.6%、「街全体の再開発」が 16.2%となっている。



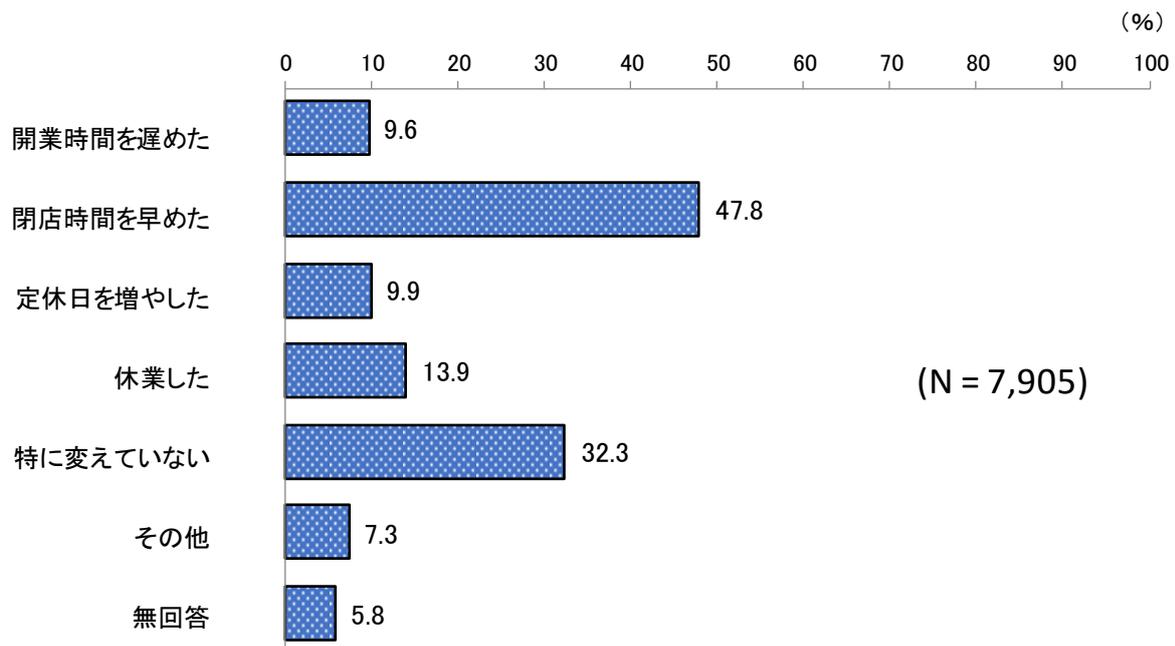
## V 新型コロナウイルス感染症対策

### (1) 個店の感染症の影響への対応 (問5)

問5 貴店の本来の営業時間と定休日及び新型コロナウイルス感染症への対応をご記入ください。(複数回答可)

#### 【新型コロナウイルス感染症の影響への対応】

「閉店時間を早めた」が47.8%と最も高く、次いで「特に変えていない」が32.3%、「休業した」が13.9%となっている。

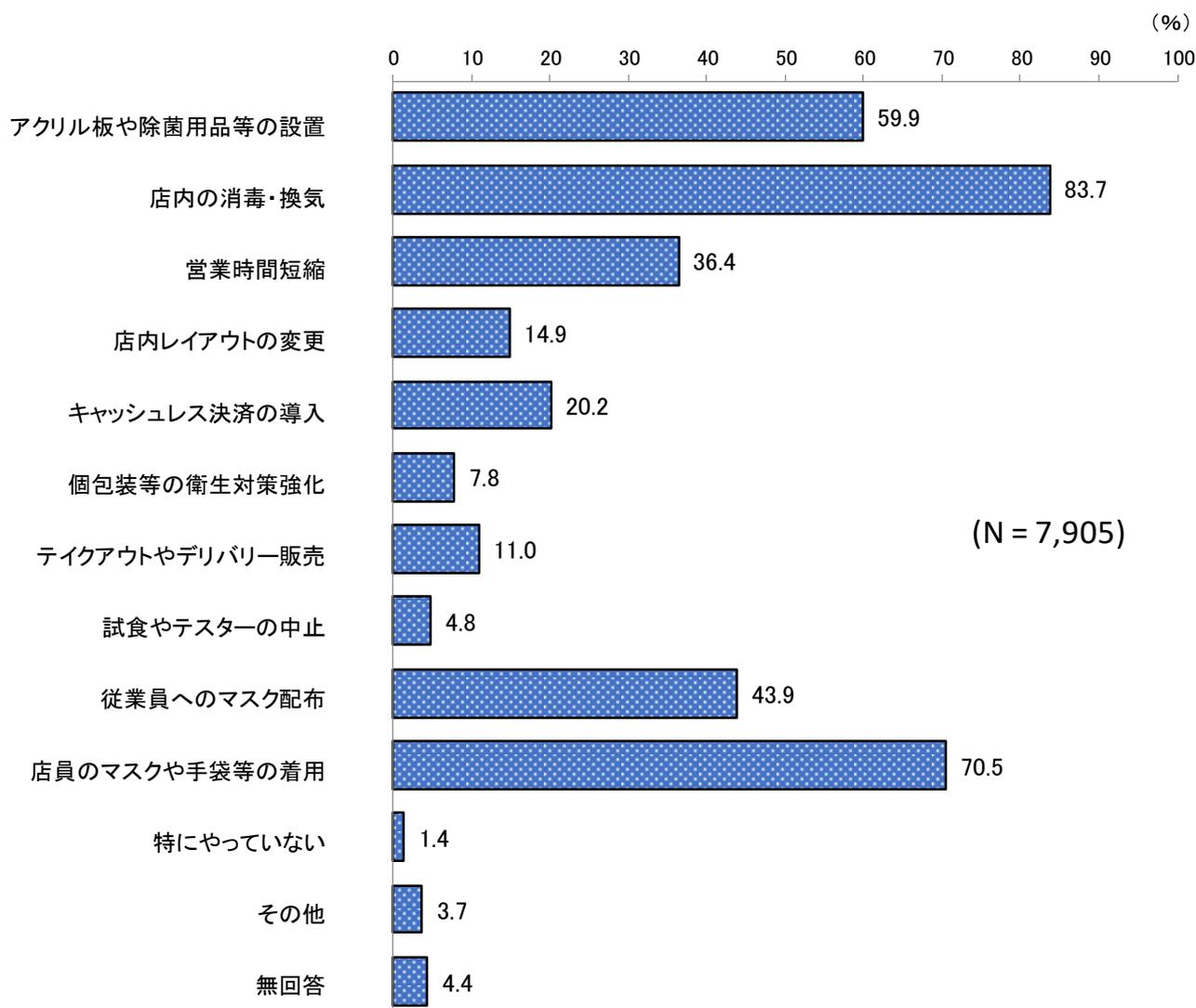


## (2) 個店の感染症対策（問 23、問 32～問 34）

問 23 貴店が実施している新型コロナウイルス感染症への対応として該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

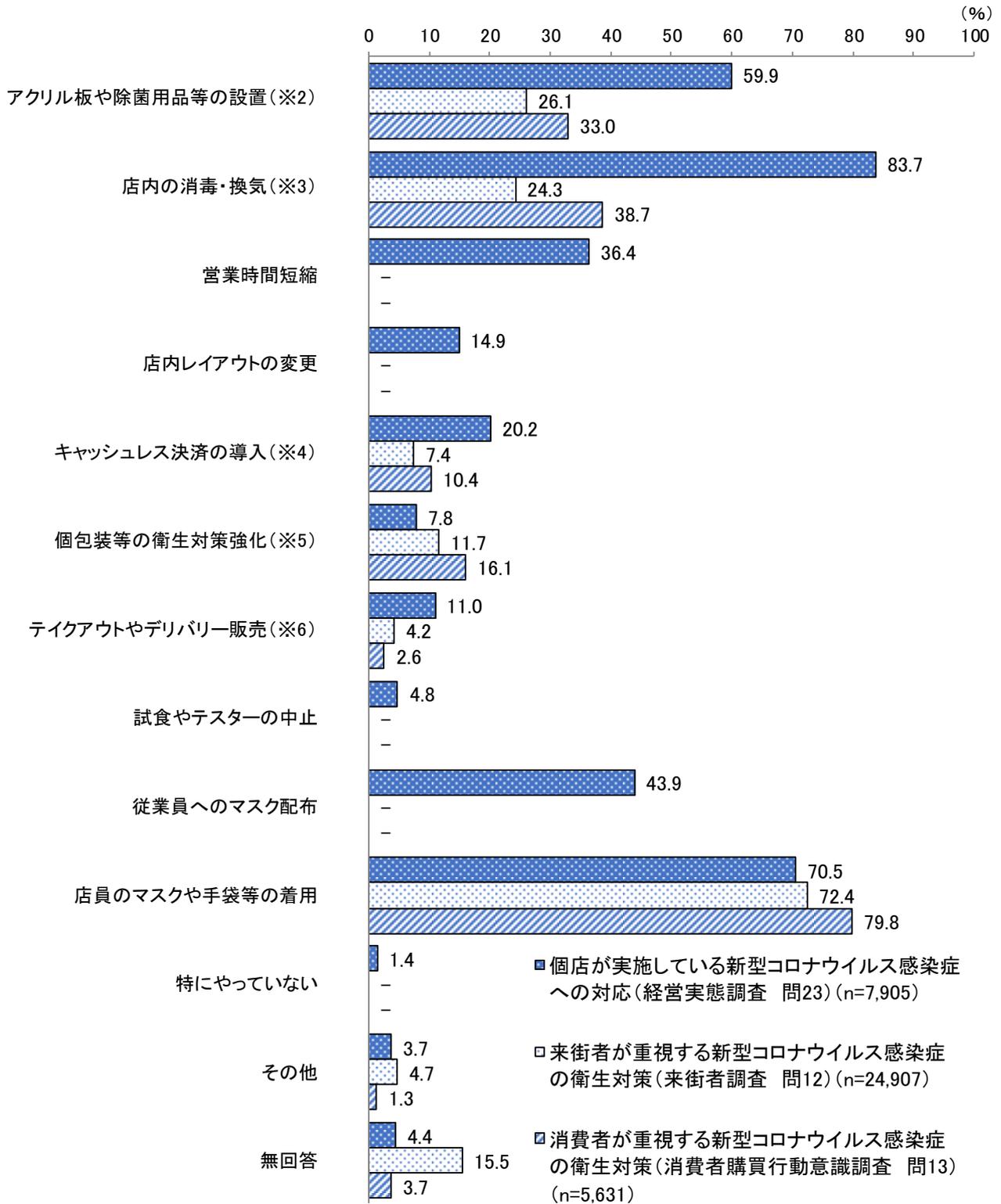
### 【全体】

「店内の消毒・換気」が 83.7%と最も高く、次いで「店員のマスクや手袋等の着用」が 70.5%、「アクリル板や除菌用品等の設置」が 59.9%となっている。



【来街者調査問 12、消費者購買問 13 との比較】

経営実態調査では「店内の消毒・換気」が最も高くなっているが、来街者調査、消費者購買行動意識調査では「店員のマスクや手袋等の着用」が最も高くなっている。



※1 経営実態調査、来街者調査は回答上限なしの複数回答、消費者購買行動意識調査は回答上限 3 つの複数回答のため、前者 2 調査と消費者購買行動意識調査の比較は参考値として掲載する。

※2 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「アクリル板や除菌用品等の設置」は、各調査の「アクリル板やビ

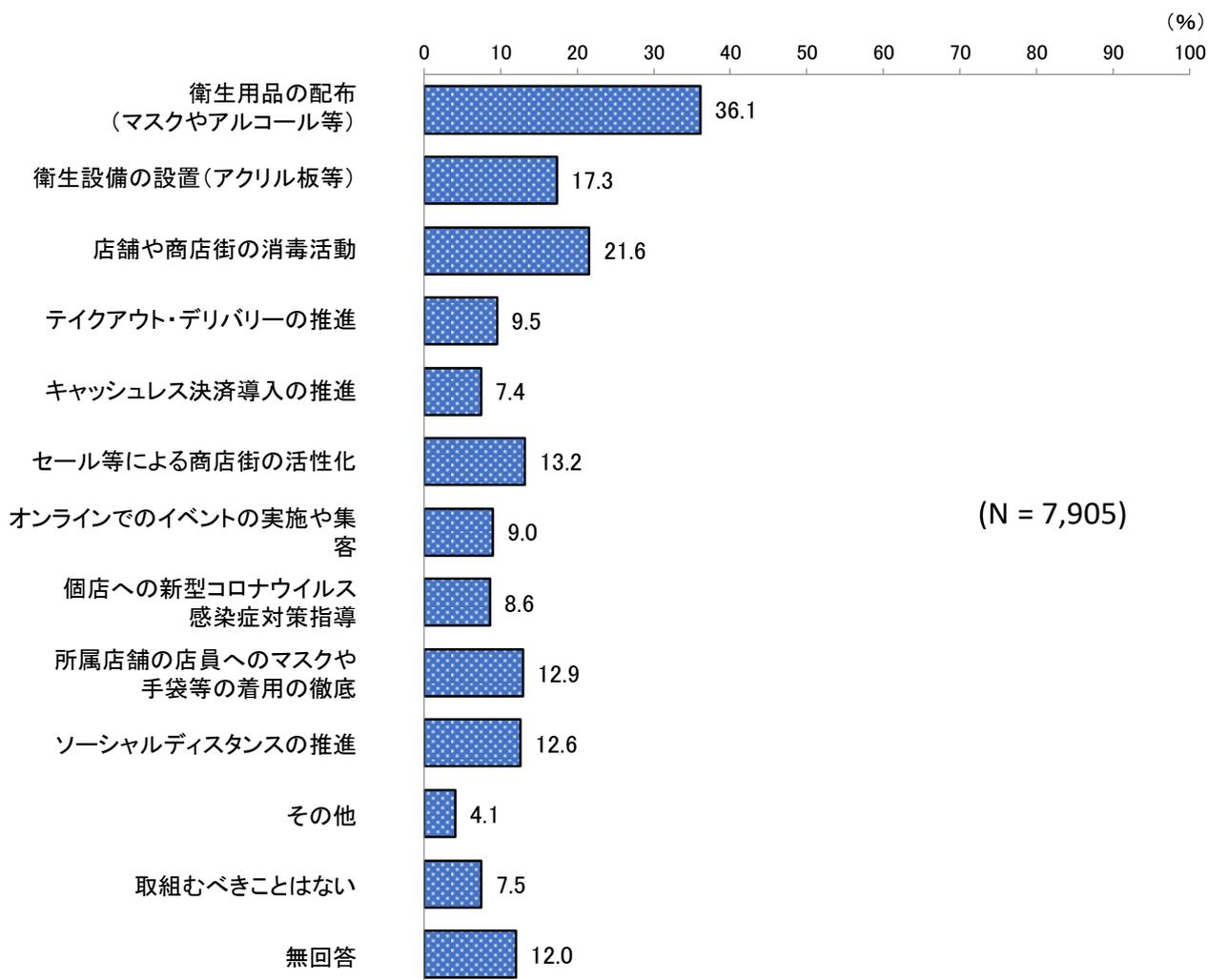
ニールシートの設置」を計上した。

- ※3 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「店内の消毒・換気」は、各調査の「店内換気・什器等の消毒」を計上した。
- ※4 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「キャッシュレス決済の導入」は、来街者調査の「キャッシュレス決済」、消費者購買行動意識調査の「キャッシュレス決済（非接触型での決済）」を計上した。
- ※5 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「個包装等の衛生対策強化」は、各調査の「個包装等の衛生対策」を計上した。
- ※6 来街者調査、消費者購買行動意識調査での「テイクアウトやデリバリー販売」は、各調査の「テイクアウト・デリバリー販売」を計上した。

問 32 あなたが所属している商店街が「新型コロナウイルス感染症対策について」今後取り組むべきと考える該当するものを選び、○をつけてください。(○は3つまで)

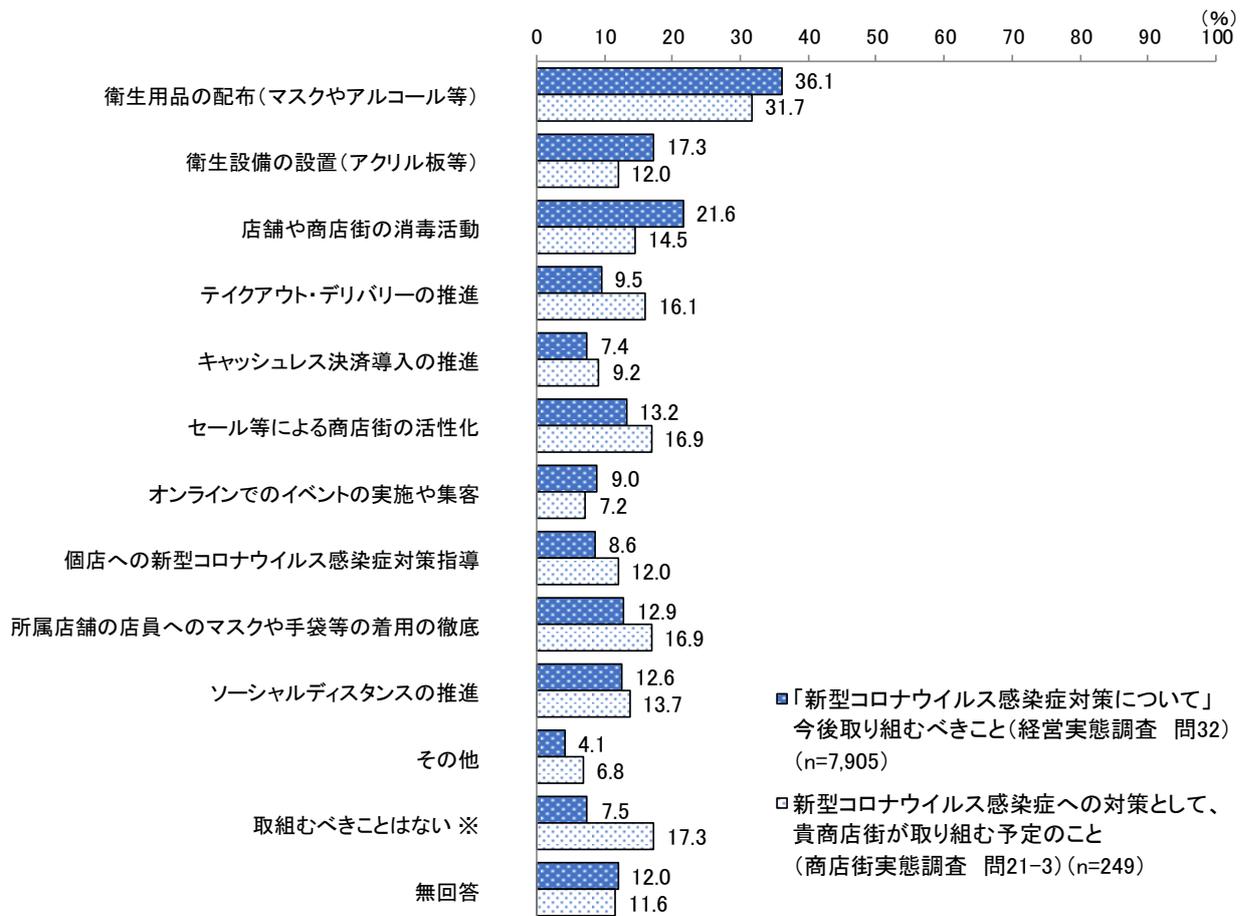
【全体】

「衛生用品の配布（マスクやアルコール等）」が36.1%と最も高く、次いで「店舗や商店街の消毒活動」が21.6%、「衛生設備の設置（アクリル板等）」が17.3%となっている。



【商店街実態問 21-3 との比較】

どちらの調査でも「衛生用品の配布（マスクやアルコール等）」が最も高くなっている。

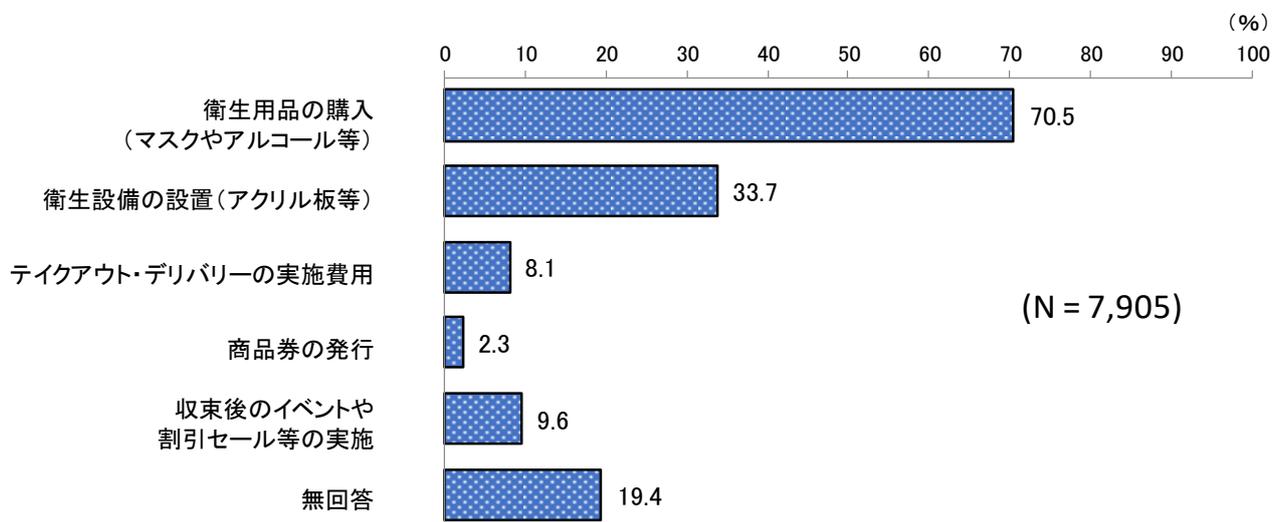


※ 商店街実態調査での「取り組むべきことはない」は、「特に何も予定していない」を計上した。

問 33 給付を受けた一時金を、貴店の新型コロナウイルス感染症対策としてどのように活用したか又はする予定か、該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

【全体】

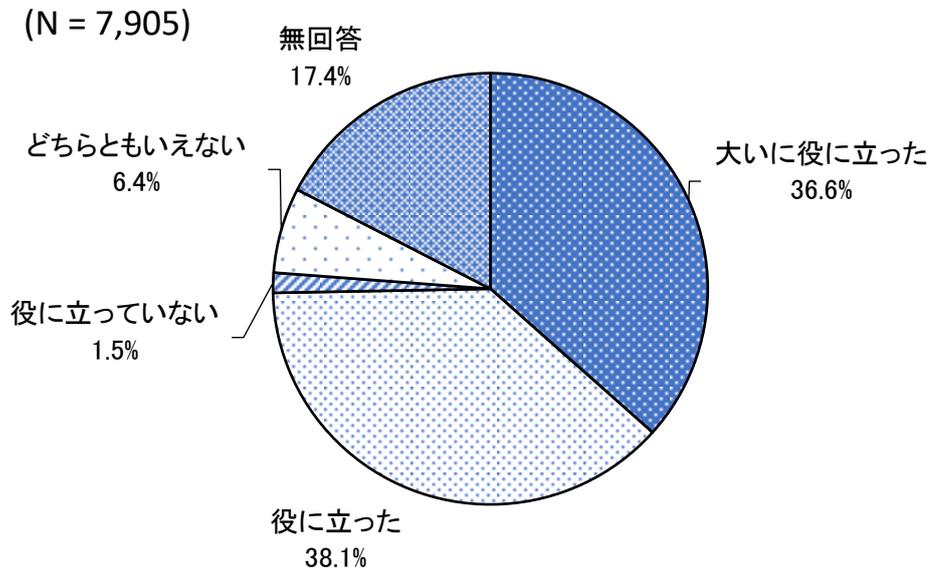
「衛生用品の購入（マスクやアルコール等）」が70.5%と最も高く、次いで「衛生設備の設置（アクリル板等）」が33.7%、「収束後のイベントや割引セール等の実施」が9.6%となっている。



問 34 給付を受けた一時金は、新型コロナウイルス感染症対策として貴店の役に立ちましたか。該当するものに○をつけてください。(○は1つ)

【全体】

「役に立った」が 38.1%と最も高く、次いで「大いに役に立った」が 36.6%、「どちらともいえない」が 6.4%となっている。



【商店街実態問 23 との比較】

商店街実態調査問 23 で「どちらともいえない」と回答した商店街では「大いに役に立った」が 60.0%と他の項目より高くなっている。

